『ロンドン特電三十日發』英國の影吟代的ともいふべき平 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以て一齊に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く卅時を以下一季に行はれた。 等音選による總選器は豫定の如く一時を以下一季に行はれた。 等音選による。

內陸航空保健

票を開始

火國劃時 心選擧きの

各派必勝を期ー もの凄き巴狀戦 アメリイ氏再選された

祥氏の命を受け競復集軍制伐軍を採むの命を受け競役等ない。 東京の命を受け競役等ない。 東京の命を受け競役集軍制伐軍を 東京の命を受け競役集軍制伐軍を

孫良誠軍が

正型し積極を進った。 一方に於て韓氏の部下に反省を来 むる布告を出したところ韓氏の部下に反省を来 が、大海にを誓ひ討伐軍に加佐し 下は一萬五千を除く外全部馮氏 下は一萬五千を除く外全部馮氏の部 南京京に離反した」の部下に反省を来 南京京に離反した」の部下に反省を来 東京京に離反した」の部下に反省を来 南京京に離反した」の部下に反省を来 南京京に離反した」の部下に反省を来 南京京に離反した」の部下に反省を来 南京京に離反した」の部下に反省を来 南京京により討伐軍に加佐し韓復 東京軍に合するため二個師を率る 南京京によりして、日間師を率る 南京京によりして、日間のられてるる

阎氏に返

馬氏の

下野か

蔣氏の

もソレだ。

床次氏の應諾後

愈よ大改造着手

田中首相準備を進む

1曜日(晴)

天氣

する着質機健な英國でも修かれる英國の總選舉は勞働黨優勢を示 死刑囚には刑の執行期を驚告せ ものは倦かれる。

法相落選 勞働に破られ 所制印杜日满

RI ED

九四〇四八四〇四北西

での中央接踵通電を設せしとか では、東北四省の諸官を率る

荻川放談

文(其三)

『ロンドン三十一日發電』ダッドレイに於ては現論はボールドウイン氏の代表オリヴァー、ボールドウイン氏は等働黨院補者として打りて出で常選した、等強素をであったとして打りた形では多動業に補者として打りたい。

外ラグビー區では勢働激候領者を 外ラグビー區では勢働激候領者を 外ラグビー區では勢働激候領者を 外ラグビー區では勢働激候領者を ののでである。之は無難事で 馮氏の命 韓軍攻擊

めて投票した レートと云ふ婦人が生れて始

るとされても致力なからん。 は野戦の見きを望んで診 は野戦の見きを望んで診 は野戦の見きを望んで診

前文に於て張琴泉は、蔣忠間に 記念にからである、聞く張少良は、蔣忠間に を合うを組せと云ひしも、赤になる分を組せと云ひしも、赤になる、聞く張學良は、蔣忠間に 大海陵の精神に於て要せば陽原 0

位に就くに當つての警言を記れて就って、これでなければ「父の遺志」を概念ときは、別する素より善し、然るときは別する素より善し、然るときは別する素より善し、然るときは別する素より善し、然るときはでなければ、一にと同はざるべからず、職省自治なしれる方が、大きなを表してなければ、大きなを表してながあり、一にと同じなるがな、これでなければ大きなである。

はんだら、支那の続一と其章命のを附するかは問題であるが、一部はんだら、支那の続一と其章命のを附するかは問題であるが、一部を完成に質光を設せまいか、而もには政府は定文氏が常然では、作れてサを選ばされよりの愉快はなかるべくを進む、またのみ、是ぞ英様で、人に養魔するためた関大なな意の準備を後止まんのみ、是ぞ英様で、人に養魔するためた関大なな意の準備を後止まんのみ、是ぞ英様で、人に養魔するためた関大なな意の準備をしまれよりの愉快はなかるべくを進め、既に田中首相は天皇陛下世に中で有する日本の經濟力を無。遺幸までに久原運相を除く、出身によってする日本の經濟力を無。遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無。遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無。遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無。遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無。といるのは、一部では、「日本の経済力を無い遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無い遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無い遺幸までに久原運相を除く、当時、日本の経済力を無い遺幸までに久原運相を除く、一部では、日本の経済力を無い遺幸までに入りませい。



干潮前十時廿五分後二時二十五分 計湖前四 時 後四時二十五分 開出四時廿九分 日後七時十三分 一時曇り

數時の

節 . 12

14

道鐵蒙滿破踏爭競/專驛 里洲海 111.4 (看木蛤) (河茶蜂) 一日午前八時十分現在 【林 吉 化就 原南 四河村 子以由

(-)

紅班 白班 踏破鐵道

驛傳競爭成績

一九日午前八時十分開始

(日曜土)

自由堂も有望 は現下院談員中唯一の共産業議員 は現下院談員中唯一の共産業議員

長谷

部紅班選手出發—(後方は痛警視監察視)

實走行程三〇三九・九哩

踏破鐵道 ニニハセ・カ明

洲蒙 轉道 党競 国の計画 更 性

313

紅班は今夜九時末 自班は北西 倆で活躍 て引繼ぎ

順放

第三走者長谷部選手に引編く像 貨車便乘に 白班又失敗

日

けさ出發す

木村選手

西安を出發

率天にて 旅

北陵に襲す、規模はさすがに雌大 風鐸の摩しみ入るや露の答 遲塚麗水 記

> ちった 大連市イワ

電話六三九二世

きのふ撫順萬達屋

支那側の村長、巡長、巡警等を引連れて十時半月上げ、其の不當を詰り、目下双方交渉中であたかほと、選ば、選ばらにはいて中時半月上げ、其の不當を詰り、目下双方交渉中であ 名は銃其他の兇器を携へて發砲しながら鮮農四村長巡長及び巡警等の引率せる支那暴民三百餘 したので交戦の上、捕はれた鮮農四名を奪い返し 際官分乗して総行して込が織無に努めた處、支那側は之に抵抗 して威嚇を試みた、此の急報に接し撫順警察署では同人時非常召集をなし自 節った

るが事件は重大化する模様できる 忠靈塔に於 大連官民、遺族多數參列のう 2 英靈を弔

出れの陸軍御用船海福丸に便乗闘

が、同所にある西森造船所が可服 でなまなが中であるが未だ解決に をなまなが中であるが未だ解決に をなまながってあるが未だ解決に をなまながってあるが未だ解決に をなるが中であるが未だ解決に をなるがまない。元來西森造船所のドツ

發疹チブス猖獗

奉天市民大恐慌

また疑似患者一名出づ

無屆の

はれた、安藤中野に別率された軍 格前に整州、大連点が軍人関及び 格前に整州、大連点が軍人関及び 大連警察署長以下署員五十六 では定列前に到着思愛 大連を選長以下署員五十六 では定列前に到着思愛 では、日本市長代理 では、日本市長代理 英帝御不例 御風邪と拜さる

邦船拉致事件で

支那艦に警告す

交通事故頻發に

取締法を協議

PARIS

CARIE.

リジアン好みの

フランス製

K

新着

の町速浪

調和よき新らし味の溢れたる

モダーンなもの或は遊きもの何れも和洋裝ともに

明日午後、大連署に

不意文主を発見

「本文神像三十一日数」三十年

・ の、奉天に於て

・ に続て安那軍監「飛動」が漁撈中、告を競した、尚奉天總領事館より

・ の、本天に於て

・ に続て安那軍監「飛動」が漁撈中、告を競した、尚奉天總領事館より

・ が表したる。

・ に続て安那軍監「飛動」が漁撈中、告を競した、尚奉天總領事館より

・ が表したる。

・ に続いて

・ に続いた

・ に続い

・ にが、
・ にがい、
・ にがい、
・ にがいい
・ にがいいい
・ にがいいい
・ にがいいいが、
・ にがいいが、
・ にがいいが、
・ にがいいいが、
・ にがいいいいが、
・ にがいいいが、
・

ヴァンリ

○ (数馬)と賑えたが「桑」艦長は三十一時り搬進して来た機闘車の電響に呼び、 ・ (数馬) 解決を見る迄は斷じて再度斯様 州皆午後十時頃甲埠頭を一人の五三(ヴオルマー の擧に出でざるべし 十前後の 老支那人が通行中後部よの五年ラレス 氏の手に移りたる以上、何分の 州路で後十時頃甲埠頭を一人の五年ラレス にの手に移りたる以上、何分の 川路で後十時頃甲埠頭を一人の五年ラレス に対して来た機闘車の電響に呼び、

やに就き懇談協議すると 東京、大連間

旅客空輸 七月十五日から

天しドブンと海中に緊落、実践てゐる始末に通合せた根模丸配がを多量に否んでゐた爲め手堂を記れて紹介が明けまげたが何分が記述を考えている。

大連驛到着の直前

移轉でゴタつく

造船所

存外の賠償金要求に

満鐵大いに手を燒く

佛樣をダシに 寄附を募る男 市民は大いに御用心

たは

た事發電し去る日午後から借りた女が苦悶の機様の札を賣り歩き寄州一時午前十二時州分ごろ、市内の札を賣り歩き寄州一時午前十二時州分ごろ、市内

面影 馬

し燃料無補給耐人飛行記録を作り ・ 大尉は三十六時間五分飛翔 ・ 大尉は三十六時間五分飛翔 ・ 大尉は三十六時間五分飛翔 つた「ロスアンゼルス二十九日

◆ ……本日富地に於て懸行された 五百哩自動事職職大倉でレイ、 キーチ選手は第一着となった。 キーチ選手は第一着となった。 クイム五眸七分二十五秒、なほ この試合に出場したロスアンゼ ルスのウイリアム、スペンス選 アナポリス州日酸電」

畫

六月一 北大山通り大毎館

四の三日間 會 告

白

由

斯毛·帶單·仙銘 山澤品切見

柳本吳服店

鈴木吳服店大賣出

非客陳者弊社儀今般福昌公司土地家屋係の業務並に權利義務一切を譲受け來る六の業務並に利用其他一般事業に對する投資及び並に利用其他一般事業に對する投資及び立に利用其他一般事業に對する投資及び不相變御愛顧の程奉願上候 昭和四年五月三十一日

鄎

曲

太



株式會社福昌公司社長

福昌公司就長 相 生

拜啓愈々御清祥之段奉資侯扱弊店儀明治 四十二年創立以來各位之絕大なる御高庇 四十二年創立以來各位之絕大なる御高庇 下より逐日隆盛に相赴き候及只管御厚情 下より逐日隆盛に相赴き候及只管御厚情 要新罷在候就ては世運の進展に伴ひ益々 整不動產有價證券之賣買利用金融並に農 設不動產有價證券之賣買利用金融並に農 設不動產有價證券之賣買利用金融並に農 動態的度併せて茲に舊來の御厚誼を奉鳴 記述、 昭和四年五月三十一日 大連市山縣通二二三



大連市事實特約(特別景品付)を意流行の新柄いかく取揃って **黎生染色的麻盖** 六月一日小五日まで 干%問帶織服 • **备五六六六**話電

氏(同 氏(元法政選手)

c 嚴かだつた 弔魂祭

トロイト三十日發電」デ盃戦

對玖馬デ盃戰で

鸣十實滿野

一囘戰

球模範試

關係者が参集して

.

•

時めく

署、市役所、各學校教員、土村課の徹底を期すべく一般の希望事項 八各署の保安主任、憲兵隊、民政 宗集を乞ひ官民協打して交通販締 八各署の保安主任、憲兵隊、民政 宗集を乞ひ官民協打して交通販締 大会署の保安主任、憲兵隊、民政 宗集を乞ひ官民協打して交通販締 で通り係の、各學校教員、土村課の徹底を期すべく一般の希望事項 をよりに、憲兵隊、民政 宗集を乞ひ官民協打して交通販締 を選を乞ひ官民協打して交通販締 を選をとてひ官民協打して交通販締

て擧行 氏(元實塚選手)

六月二日(日曜)午後二時

「お秀の住ったなあ、

待つてくれと呼ばれて、

ある。

常線

金

一十八日封切

由

魚

スウと外を展れている。

新舊合同總出演

四國

0

卷門

助演、市川小文治、澤村春子

インの

發聲映畫雜話 野クニ

運動家は家

お持なさ

い怪我。皮勢も

スグ

ま治 すり

不取 土佐堀三 上山ベルメル共同商社

釘付になって了った。 と叫んで、又五郎、その

百

十 で、さて家になららと向な 「そ、そりや 勘違ひ だ。そんな 大記を置て、あるのだが、のみ であたから、世の中つてものは、 を 愛つてくれた聴だ」 れて別戻されてるた。 「悪事好都合だ。これで一生安樂 「ど、どうするんだ」 れて別戻されてるた。 「悪事好都合だ。これで一生安樂 「ど、どうするんだ」 れて別戻されてるた。 「で、どうなさいました」 れて別戻されてるた。 「で、どうなさいました」 おのだから、世の中つてものは、 を 愛つてくれた聴だ」 「本のだから、世の中つてものは、 を 愛つてくれた聴だ」 「東を富て、ゐる。 脚が高いでする だらやず心のもち方一つかなる」 五郎の後際へ寒く透る。 「で、どうなさいました」 「た。 と、派入郎の子堂が伸びる。 脚につた 「間」」 「たった」 「で、 と、いきなり派入郎は大地にベッタ し、 「たった」 「で、 と、いきなり派入郎は大地にベッタ し、 「たった」 「で、 と、 いきなり派入郎は大地にベッタ し、 「たった」 「で、 と、 いきなり派入郎は大地にベッタ し、 「たった」 「一方で、 ここと、 「一方で、 ここと 「一方で ここと 「一方で、 ここと 「一方で、 ここと 「一方で、 ここと 「一方

大堂寺兵馬の若き日

主演阪東壽之助

國館

绿

浦田モダンキゲキ

全

千早 長二郎 主演

製用香水

の用途に適するやう、

製造されて居ります。

ゆち、之を頭髪へ振掛けると、雲脂を除り、痒みを去り

和も其労雪の快感は傍人にまで分たれ、 又毛髪の栄養と成つて、警毛美質の効果

臺毛美愛の効果を

本品は、

名(ミッワ

アローション)

殆んご其内容基礎を同じくして居りますが、特に頭

奏效確實なるミツワ家庭藥中の養毛液と



經營者替る 林氏は引退

禿頭豫防

雲脂除り

金》圖二十個

のミツワ石絵本館

電話下谷川 101年1,10元 間間 丸見 屋 間 店

音 食 水毛

廿七日以堂々封切 此のトリナ 無新時代映畵 剱戟時代に投ぜし名篇捌ひ見よ右に長二郎左に壽之助 岭至人卷



解院

葬花儀職部

0

五月廿八日封切

館

是花環 生花

大連市信濃町岩代町角 医話六四二〇

其他…懷中烦紅、口紅、煉香油、多

ポンピアンだがし Pompeian 長日承正、口丘、陳香油、タルクパウダー等懐中用固彩粉白粉で饒とパフ付の美しい容器入クト(白:淡紅:娑娑) 薄化粧用としてつき 具 合の よい純無良鉛の水白粉・テイリタヰド (白、淡紅、淡黄)

角町河三場廣西市連大

一四五話電

田

白粉下によく皮膚の榮養となる脂肪性トクリム 皮膚に 榮騫を與へ滑かに 美しくする 水 クリョティ クリーム 地肌を美しくし自粉の薬のよい無脂肪性クリー

ポンピアン化粧品 際線によつて根本から皮膚を美しくする蒸礎化粧料ージ クリーム

無品高き化粧料として Pompetar

用 特許番號一九七) ノ必要ナク至極簡單ニ且ツ・アル淋病。梅毒ノ豫防セル) 博士ノ發表ニ係ル近

男子專

(全國知名藥店

ルタンサ町新北部東市歌犬 元資發

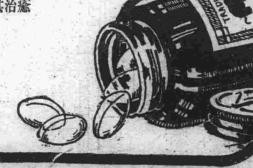


速カニ炎症ト疼痛ヲ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑 ナリ。他ノ薬デ治ラヌ方ニ切ニオ獎メス。

本劑は古來(サンタル)樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府專賣局が臨床界 ノ切望ニ依リ多年研究ノ結果御料林ニ産スル十八種ノ原木中ノ最良木テ以テ 殿密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粹無比ノ (サンタル) ニシラ、一毫 ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋劑ト異リ胃膓及ビ腎臟障害等ノ 副作用絶對ニ認メズ、且ツ强力ナル吸收性殺菌力ニヨリ其治癒 ノ速カナル事へ醫藥界ノ等シク稱讃スル所ナリ。

男女慢性、 急性尿道淋。 其他淋**毒性**諸疾患 子宫內膜炎。 27粒入 ¥3.00 110粒入 ¥10.00

大阪市東區北新町 サ





水虫、毒虫、凍傷、 家 用法、春巻二条付スル報停ニテ爾豪家のニアル紙綿ノー枚ヲ詹キ取リ一局部家布等は紙綿ヲ取管懲後証跡ヲ止メザル事ハ本剤ノ特長トス。日ニ對シテハ何等ノ刺戟ナク出血ヲ止メ殺蔑消毒ヲ行ヒ傷部ノ形成ヲ避カナヲシ膚疾患ニ ヘ局部ノ抵乾度ヲヨクシ烽魃疼痛ヲ速カニ去ル。 庭 定備二〇二入

孝 天千 代田道 瀬州 出題 玩

つて、まづ朦朧せよ、この講座を踏君の間に招き入れよ。ることを要求されてゐる。徒らに思想の危機を叫び或ひはそに於いて世界を支配し、現在に於いて歴史を創造しつょある。 講 座

容內本配回一第 日右希カブダ聖ソ佛現東西

徳 2 代洋洋 太テ 思思思 子ス院渤湖潮

小安阿辻出字三矢大 山部倍養 井木吹類 系能文之 伯 慶

容見本各書店に在り な金一圓五十錢(最終會費) 公金一圓五十錢(最終會費) 一二折會員のみに預つ 日十月六本配

九五四

18 | 柳橋

本越類 特書し書 のる超

(日曜土)

即刻申込まれよ

正の内容とを告げれば足りる。 を空間の内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。 での内容とを告げれば足りる。

▼ 田舎員の特典 ・ 田舎員には一回分(第二十三国)を無 ・ 田舎員には一回分(第二十三国)を ・ 田舎員には一回分(第二十三国)を ・ 田舎員には一回分(第二十三国)を ・ 田舎員には一回分(第二十三国)を ・ 田舎員の特典 寺平田 遠田小石原 澤山中特 藤九平原 東清館 殿 美卓 書 一次 愛 橋 自 老書に就いて

質疑應答りは大きなのでである。 本書を著したものでである。 本書は今更言ふ迄もない今迄専門家に獨占さかのである。 本書のでは今更言ふ迄もない今迄専門家に獨占さかのである。 本書のでは今世紀の大きのでは、 一定價量固貳拾錢速記術の民衆化――定價量固貳拾錢速記術の民衆化――定價量固貳拾錢

記術

岩 座 第

夕自

静電氣學 計算法及計算 動及 和體の 計算法及計算

力學(上)

▲四六判總クロー 田百

武田建清著

海土 國際條約集 全十段 近世界外交強調 外交時報社振替東京五

那の治外法権の治外法権 後藤朝太郎

六月上旬號

山本三吾 久我貞三郎

人阪屋號書店 正共著自

電話~圆三八八七番

朝各暖石種屋綿

ス

パーヒ

石

煙突

各 保

種

ッ

式グ

在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

夏僧二圓士錢送料-寶僧二圓士錢送料-寶僧九十四銭送料-野上豊か コウネアーサー王物 三 賣價四十二

本社編輯局 品 洋行

吉電著架が騎性の研究 最

新

ダ部石木書は 付分品質

替東京三三の七番

雄辯研究會是

板業 養善と農庭 鶏はて家に

K

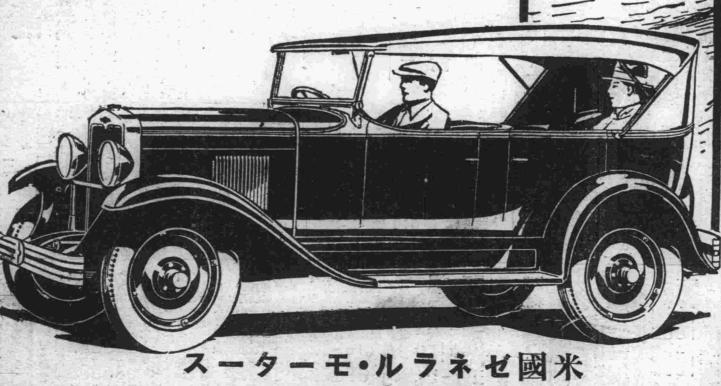
哩以上馳ります すここ百分の三十二速力の率を増すここ百 新シボレーは車體を延長し座席を擴め其上 分の二十一尚一ガロンのガリリンにて二十 新式六氣筩シボレー號はエンジンの力を増 外観の美を極めたる清洒な車になりました 他車の比較を許さず

ない事を断言致します 大連特約販賣店 遼東自動車公司 通三三

これ程の價格でこれ程の車は他に到底見ら

寶店にてお買求め下さい

鉄は販賣店にて進呈…



りな品製のスーターモルラネゼは號ーレボシ

後場

勢働黨百二十一名、其他四名 保守黨八十二名、自由黨十三名 となった

翟主席解意を

情南京三十一日發電」を製込使は今朝入時から興民政府に致り起席素介石氏に接見しなが汚澤である。 「南京三十一日發電」を製込使は今朝入時から興民政府に致り、で表はから、大郷とは、 一五ケ殿を使、淵馬法王使節の接見が済み入時五十分解氏の宏内で数十盛の自動車を連ね中央 一五ケ殿を使、淵馬法王使節の接見が済み入時五十分解氏の宏内で数十盛の自動車を連ね中央 大田・一直を表した。大郷とは、一直により、一直には、大砂・大田・一直には、 大田・一直により、一直には、大砂・一直には、大砂・一直には、 大田・一直相よりの銀製で環を装前に捧げた。 本面に、一直には、一直には、 大田・一直には、 大田・一面には、 大田・一面に

労農の對支援助 表面化 すか

月

六

自由黨は失敗せん 現内閣々僚は孰れも苦戦す

劉珍年の手で

楮玉璞銃殺

總選學開票第一日に於いて著し、職者多かりしこと

夫人が身代金調達中

勞働黨が過半數

卅一日午前三時迄の狀勢

勞働大臣落選し外相危く當選

孫文遺靈祭の

までに判明せる常選者二百十二名」由黨一三、其他四總選舉課票の結果卅一日午前三時一勞働黨一一六、保守黨七九、自憲選舉課票の結果卅一日を制英國の內譯は

準備完成す

嚴重な沿道の警戒

參拜者五十萬と豫想

一 二 三 三 後場 大 大 不 五 不 不 不 入 七 五 三 七 号 り 中 の 中 申 申 の の の の

東京株式(長期)

今定期後場(單位錢) 審付高值安值大引期、近至20条份高值安值大引期、近至20条份。第一次直到 出來高期近百八萬圓 ◆現物後場(單位錢) 與對金銀對洋金對洋 一時半。第四 1111次0 11大約 11時半 42回 1111次0 11大約 11時半 42回 1111次0 11大約 11時半 42回 1111次0 11大約

大連市公報を添ふ

公債整理案は

小委員會に附託

特別委員會議論倒れ

◆言致統は森林の門師をかけめぐ つて何慶の場には赤松の何尺物が あるとか、どの間の上流にどんな 板がとれるとか、生命目のやうな 校様を始めたのは薄く一昨年から で終花で3の上流片洞河高爾河によ で終花で3の上流片洞河高爾河によ

在 れは吉林からの電報が選れた事 つて汽車より速かつたら走るんだ に起因し、しかも午前三時の貨 がなる……グチの一つも口から飛 がに乗らうなんてムホン気をお びだす、廿七日午後三時半季天着 及びこしたからに外ならないのであ の見込みがついたのでその旨長者 流流 など 古教線を走つて來た事と思 に通過する。

関係部が歌音はスタンケウィ東文所変部員で表者であつて中に では、一般がチタ、ヘバロフスタの 東文所変部員スタンケウィ では、一般がチタ、ヘバロフスタの では、一般がチタ、ヘバロフスタの では、一般がチタ、ヘバロフスタの

吉林の飛行場

聖二三大

貸衣 紫紫髓期

衣

戶大觀社 上三五**五**

が大丈太郎 電かれて大郎 電

電話四六九二番

·
旁藥局

太郎 電話四六九二番

國光 新

四不

品親切本位買受

间中町幹伊姓工

一前室完備人院陸時 .

Ep

0

大連大山道正隆銀行

大山通(日本館)

産品及業

急遽歸哈す

東郷町見元紙店電話六六九六 東郷町見元紙店電話六六九六 東郷町見元紙店電話六六九六

まで運轉することになった

中古

勞農總領事館に

奇怪な装置

古上北 にある難望意思、常されることは戦戦の通りであるが は悪獣、がで発達性 などを統轄 皆城の飛行場に就いては省政府の を共産黨、少年共産黨などを統轄 皆城の飛行場に就いては省政府の 金融にあたって指導者の地位に 一、東大管練兵場 省城を去る東立つてゐたもので支那側では特に 一、東大管練兵場 省城を去る東立つてゐたもので支那側では特に 一、東大管練兵場 省城を去る東立つてゐたもので支那側では特に 一、東大管練兵場 省城を去る東立つてゐたもので支那側では特に 一里の所にあり 「本」と後は中

短長波二種の無電裝置も完備

勞農領事館手入事件

米國に注文中の

東にしてゐる二、蓮花江練兵場 省城を去る北 中の 中里の所にあり 三、江南騎兵線兵場 は東に偏し不便のため江南に決定。 は東に偏し不便のため江南に決定。

貨車材料着奉

たる田もそう遠くはない。牡丹江、置は愛受信機とも完備されて居り、6年下をくどって館内各室に行けての被続しと共に同地方の名物にされた、助ち短長波二種の無電線、つの扱け穴が空けてあつてそこかでは、10、10 と云ふ)は鳴線、密製造が施されてゐることが發見、屋に敷いてある絨毯をはぐると一次が流し、管流しと云ふ)は鳴線、密製造が施されてゐることが發見、屋に敷いてある絨毯をはぐると一次が流し、管流しと云ふ)は鳴線、密製造が施されてゐることが發見、屋に敷いてある絨毯をはぐると一次が流し、管流しと云ふ)は鳴線、密製造の結果局館内には各域の初のらしく又メリニコフ總領事の部では一次には一次にある。

(第十三信)

吉林にて

加藤白班選手

内科專門 西田醫院 大連市若秧助(越換明期)

牡丹江の木材流しの壯觀

定まる

日 の行職から見れば馮氏の野望は、馮玉祥氏の下野によつて一 先づ平静に歸したやらに見受け られる、然しながら、馮氏從來 力が馮氏と一脈相通ず

0

の甚しきものであつて、中端續は採文氏の遺旨に背反 ねばならぬことは必然 衆のため我等の

吉敦線の價値と意義は

貸倉

賣 電話五七四〇番へ東京建八十坪一

ラチ

オは何でも

小島 網島真雞一式 一個馬真雞一式

監部通り六〇 福村迄 監部通り六〇 福村迄 付格安康る 電四七四四 病気 なら太陽光線を法で 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 鶴見 劇 淋病 モミ 大連劇場隣根本薬局電大空 漠連町五丁目二百一番 家ハリ灸専門療院 蘭科醫院 日一百一番

婦木丈太郎 電話四六九二番 婦人 病大連二葉町六○ 鈴木丈太郎 電話四六九二番 対大連二葉町六〇 電話六六八八へ 電話八二〇三 ・ヤマ商舎 電八七二二番 二〇一へ定償帝國 一九九、二二一貳個 小店員 太用日本人十四五 ラチュ伊勢町吉野町角

一〇〇電五七一四 日用下さい出版を 田の出領タクシー

事門のヤナギャへ 決連市漁速町五丁目ニニー 機速町二丁目商品館内 田 張 販 寮 店

• 齊生醫院 電話セハ六七、 拉性病 毒 .

滕原タオル店 日動車事業の日の出を御利二噸、一噸半、一噸単の一一噸量の 吉 吉

商 二九町濃信市連大

洋服類電貧 許免 ホネッギ 船橋電交叉點早川齒科南鄉道五段前田久郎 Г.

洋ル仕立専門

貨物運搬 一大連タクシー 大連タクシー

內社 山縣通日本タイプライタ會社

見習 助手十二、三歳よ 信濃町一四五 ベニス美各院 日濃町一四五 ベニス美各院 イニス美名院 イニス美名院 部 東運轉手入川本人來 電話六六九六 集

サー 大川 大山通 サー 大川 大山通 東川タクシー 電三五二一番 田ペン字鞭騒響携帯 出ペン字鞭騒響携帯 出ペン字鞭騒響 表帯 といる 大川道 大山道

● 姓名在社は ● 姓名在社は

満

大迎案内社员实验的

大連近江町110七 東京百學校出身 藤永蘇炎治療所東京百學校出身 藤永蘇炎治療所東京百學校出身 藤永蘇炎治療所 额

黑髮家畜病院

頭山南老等、中國革命の達成に乗駆の表徴となし、更に犬養、た國書を捧呈して以て國民政府が此の機會に正式代表を派し率 つ 、 ある心情は、 我等の 充分
殿離なる精神を以て
之に率仕 諒解する處であつて、我政 **尚蒙録道驛傳競爭** 満蒙の最前線に立てる人々 - The second of the second sec 小學校 くまべ

日本人一四九四、獨為人一 るやかになつてゐた、更に秘密として、英人三八一、米人二七と、美勢に就は普通の置べた。 一八二、英人三八一、米人二七と、美勢に就は普通の置べた。 其他一一六五、聯絡列車回敷東 内部を金網で仕切つてその上部 其他一一六五、聯絡列車回敷東 内部を金網で仕切つてその上部 大二九八九、支那人六二九五、ルコールをぶち込んで焼いて砂 大二九八九、支那人六二九五、ルコールをぶち込んで焼いて砂 中除名となつてゐる

女給

談 大連ヤマトキ

金

引起 電話九六五六 開通 電話九六五六 東京 東南支店 東京 東南支店

品揃ひ大連奥町八二

ホテル

れば石木老たりとも敢て差支へれば石木老たりとも敢て差して一言して見たい、惟ふに要は市の發展の爲め最も良く盡される人ですの爲め最も良く盡される人でする。

アカシャ生

(可認物便郵煙三事)

に際して

祭は去る廿六日より開始せ難民國の一大祭典たる孫文

孫中山移靈祭

注話すべからざるものあるが、 熟れの勢力が中央の質確を握る にせよ、徐今に世界の大勢に目 で選套を脱却して、黨祖の三民 主義本來の精神に立ち返らんこ

勢力者に對し反省を促し、自重が、質の創業はこれからのことが、質の創業はこれからのことである。我等は此の機會に於いて中國民衆のために、軍ねて各

以内のこと 以内のこと

高大なる責任のA 大なる責任がま

職して小數質氏を擁立する場際 たのであると見られるで、公明 たのであると見られるで、公明 たのであると見られるで、公明 を継ぎ密約にる以及で表の とな事に依つて與へられながら である、如言を出演とである、要する に罪、双方にある、双方が分割 して負ふべきである、要する に罪、双方にある、契する に罪、双方にある、契する に罪、双方にある。斯くの如 き目を過ずは益紛糾を深めるも のである、此際市長及議員諸氏 のである、此際市長及議員諸氏 のである、此際市長及議員諸氏

中傷を目的とす

を希望せざるを得ない

湖 洲 H 報

単は、露支殿境として著名である 東支線がロシャ帝政時代の根勢下 であった際は、満洲里は全くロシ にあった際は、満洲里は全くロシ (第十三信)

高級

吉川事務所電三九二一吉川事務所電三九二一

女給

奥町 リリーカフェール 三十歳迄本人來談

港橋食堂 電六二六三 本金八川(教名)

写真 深落音器は特別勉强 五七番第三ますや電入四九八 五七番第三ますや電入四九八 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引 大口貸金及手形割引

伊勢町 電六八四六・四六五四

着狭町四〇番地

町四〇番地 濱 田 招聘固定給支給

速成教授畫夜

池内 電八六七五

内訌未だ終熄に至らずして、図政時代に入れりと稱してゐるが民黨の人々は黨國の事業旣に訓

牛乳 なら大正牧場 中勢町八九 電岩三、次は 大連牛乳株式會社 電岩三、次は 中乳 バタークリーム 海洲牧場 電六一三四 海洲牧場 電六一三四

薬及治療

吉野町二六一萬堂電七八五九 拓茂洋行電の御用命は 一萬堂電七八五九番の御用命は

本では、 大連磐城町通五八南海県自山 大連磐城町通五八南海県自山 大連磐城町通五八南海県自山 大連磐城町通五八南海県自山 大連磐城町通五八南海県自山 大連磐城町通五八南海県自山

純

ナ、オサントラック部へ引越荷運搬は

越後町一九日州野村七男」 関村七男

常盤福河島ミシン店電六六八四常盤福河島ミシン店電六六八四常盤福河島ミシン店電六六八四六東町山形洋行電三〇一五番田支英米事資特許の瀬戸彫り・野田・伊勢町、電四五六四、六八四六田和町工地内の瀬戸彫りを取り込み

若狭町四二番地 中

尿淡腐皮 科器毒梅 重 富 引息应西-稿盤常-通西達大

五七話電

矢野鼈甲專門店電話八四二二 實斯印

料

ガーミシンは常盤橋

電話三五三三番

號後屋鎮店

ハガムが 井町大連製肉所電型の二三へ

から開催、解外留學及び出張規定

アーは左の通りである

大 本石司部山村下田原 17233544689

第日は近頃ない兩軍とも本壘打多東多く窓に十九對八にて輔仁勝つ

練習不足のためから

を表することした。

「後に関することした。

「後に関する。

「後に関することした。

「後に関することに関することに関することに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関いに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関する。

「後に関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関することに関

富地吟日俳響並に朝雲吟社主催で

俳壇賑ふ

高震議子氏の來哈を機として、六 第三日午後七時から民會公會堂に がて版句談談會を開き次で翌四日 然で版句談談會を開き次で翌四日 だて版句談談會を開き次で翌四日 「夕立」を立題として歡迎句會を

」(可認物便到在三世)

安奉線

景

橋頭

0

釣

魚臺

▲四六銀△九四步▲五五步△同步▲同飛△五四步▲五八飛△七 五步▲同形△五四步▲五八飛△七 五月▲三八飛△七四銀▲七六步 4

(四/)香桶交角▲二段漏村義一(隅村君三回勝四回日) 性香べ

修殺自首す 满洲 鐵井農場にて

硝酸加里アンモフオス等、中性肥料 硝酸アムモニア

遼

松下肥堆肥石灰

来安

妻と同居人を

野に依る)とが区別は普通リトスは総紙に依て其着色反應により区別するを最も簡單なる方ととしてに近時イオン濃度に開たる方ととしてに近時イオン濃度に開たる方ととしてに近時イオン濃度に開たる方があり、 マス試験紙に依っ シュー 生

より大なればアルカリ より小なれば酸性作物 る PH の價は三 めて微弱なる酸性の分解當所で

反應(理化學

的に)上よ

鹽化アムモニア過燐酸石灰絲の分類すれば **窒素トーマス燐肥草**

六月上旬頃來哈する豫定であると人地照白秋氏も瀬鏃の揺瘍により人地照白秋氏も瀬鏃の揺瘍により 河野局長出張

民會審議事項

白秋も來る

では三十一年月例評議員會を に解きな記録既につき審議した に、 所課等級否定に関する件 一、 所和三年度一般會計並特別會 計成入州決算報告の件 計成入州決算報告の件

虚子來哈で

哈爾

賓

本果把義助氏(司法省刑事課長)二級 本果把義助氏(哈爾賓斯級圖書館) 長)圖書館會議に列席中二十八 長)圖書館會議に列席中二十八 長)圖書館會議に列席中二十八 等 長)圖書館會議に列席中二十八 等 長)圖書館 煉瓦を敷詰めて

雨天でも歩行が容易になる

車道は縣政府で改修

人道の面目一新

めてゐるところもあるとい 明日全開原軍と

營庭に擧る歡聲

敷々の餘興と珍趣向の飾物

庭球戦

サケ男の 前標外を 変称する を のでは、 できる。 のでは、 できる。 できる。 できる。 できる。 でする。 です。 でする。 です。 でする。 です

今日の宋内(一日)

中京を表す

今半旗湯場 放孫文移震公祭に 翼に就ては在住商人の妃活にか、 第一章を表す

今電話受付 本日より八日まで まれて記たが各方戦への転換水を 予意を表す

今電話受付 本日より八日まで まれて記たが各方戦への転換水を 予明電話中込受付を開始す希望者 果原票資制度を襲して現金資とし 音附電話中込受付を開始す希望者 果原票資制度を襲して現金資とし 音明電子 中国位とする事に帰る 「本語は今二晩既公會堂に開演 メンバー交換 「本語は今二晩既公會堂に開演 メンバー交換 「たま」

對局者の實感

す。心さへ清ければ外形は見慣くこもよいこいふ時鬼へた婦人禮讃の唯一の自然詩であり、誰でありま

すべてクラブ美身クリ

美しい

心と麗しい化粧

代は既に過ぎ去りました。

あらゆる方面の科學が進步

一ムが實際皮膚に應用せられたる場合に おける日焦け防止の おける日焦け防止の では、また。

對

く即ち弱又は强度に日孫けせりさる部分の背の皮膚は變化者とクリーム又はつぼみ等を塗布せ

板刷毛でお顔には襟よりも薄粉をクラブ化粧水にてうすめ ごく薄く引き、クラブ固煉白 プつほみ又はクラブ美の素を

で くお描きになり、唇には薄が出來上ります。

余は更に進んでクリ 之を報告せり。仍て こを理論的に立題し

化粧程度に塗布せる部分

けん(日焦

り肌地を整へ、お襟にはクラ

すっ

くお描きになり、唇には薄す。歯眉にはタラブ眉墨で軽いなり、いまない。

供試品並に塗布の方法

上へクラブ美身クリームを塗れ顔から首筋をよく洗つて其

お願いお襟に刷き、其上を軽ながいない。

度に塗布せる部分 け)なし

照|皮膚は(變化)日焦け著

第二表

照り 皮膚は(變化)日焦が変布の方法 度験後の しまる (変化粧 かり) なし (要化粧 かり) が なし (要化粧 かり) が なし (要化粧 からか) が なし (要化粧 からか) が なし (要化粧 からか) が なし (要化粧 からか) が なし (要化 (を) は (を) なし (要化 (を) は (を) なし (を) ない (を) は (を) ない (を) は (要化 (を) は (を) ない (を) は (要化 (を) は (要化 (を) は (を) ない (を) は (要化 (を) は (要な (を) は (を) は (を) は (要な (を) は (を

日に亘り該皮膚面に 射し爾後引續き数週

上品で

美

0

粉化

粧

起る變化を詳細に観

上品

な厚

其成績は第一表の如祭したり。而して

化粧の仕方

Ç

何同様の實験をク

生のない。 たづ第一に顔のアレないカ 生のなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。 たのなど。

H

其偏してゐるであらうか。

余は最近約三十種の内外産

果して如上の條件を完全に

皮膚目焦け防止の適品たるこ

なは第一報(前記)に於てク

ムが優秀なる

第一表

皮膚 図産優良クリー ムの科學的研究

闘す 0 3 日焦げ 醫學博士 的 內

I

午より午後五時の

間における

以上の實驗成績に嫌りて之

盛夏八月中旬快晴の日の正

直射に依る實驗

得たり

へない次第三いはねばならぬ これを述べんこす。

H

の紫外光線に依つて生するこ

第一、クリームの紫外

承認せられてゐる事實で

けを登防する所謂日ヤケ止める。果して然らば、その日焦

吸收乃至遮断する性質を有す

燈を應用し之を人工太陽燈燈を應用し之を人工太陽燈 ひかも紫外線に豊富なる水銀外の装置によつて、熱線少く ゲルシュミット

第二へクラブ美身クリー

みム

(第一報抄)

焦け豫防の實驗 を以てせる皮膚日

の人工大はりが の人工大はりが で、一定條件の下に で、一定條件の下に でなる紫外線を照 したなる紫外線を照 又は強度の變化(日焦け)をため、製落あり。皮膚面には弱

ねて確認し得たるを以て弦に 千九百十三年、バッハ及び 一、人工太陽燈蹈 射に依る實驗

の後個人によりて多少の差はの後個人によりても外級疾痛表 布せざる部分の脊は一定時日を観察したるに、その何等塗を観察したるに、その何等塗 数週日に亘り該皮膚面の状態しめたり。而して爾後引續きしめたり。而して爾後引續き

リーム・クラブつほみ、クラリーム・クラブつほみ、クラッとは、はたでは、はたった。 はたまたない ちょう かった はたまた 質の日焦 べし 焦けを強防するここを知り得 之を要するにクラブ美身ク

(第三報抄)

い目に塗り、牡丹刷毛でよくのははしてガーゼにて水分をこります。次にクラブ類紅を海ります。次にクラブ類紅を海ります。次にクラブ類紅を海ります。 か味を添へ、また其反射である。またま反射である。またま反射である。またま反射である。 粉白粉をその上に刷きます ラブ水色刷白粉を打ち、腐めには、額の度いお方 粉を打つて水刷毛しよ 點の日立たぬやうにして あめには、額の度いお方は、お化粧を尚一層美しくす しけたお方はクラブ肉色粉 見せるお化粧

化粧の仕方 五分 間早

お暑い時節に汗が

ので御化粧致します。

誠に温和な粧ひこなりま

こまさり、クラブルは水を塗つまさり、クラブ化粧水を塗ついます。 先づ脱脂綿にクラブ乳液を 概みになるお方は汗押へのク お暑い時節に汗が多くてお が一番で御座います。 ラブ天瓜粉かクラブタルカン 白粉下 込んでお置きになるの U

マはクラブつほみ、クラブ等 の素等を自粉下こして御使用

を こうして置けば白粉のツキも しょうして置けば白粉のツキも となつてお化粧くづけるといお化 込めば完全な白粉下が

には最も適當で、最初的経

極く簡單なこの二分間

化粧の仕方

二分間早

変であります。

して、清く正しく生きて行く上に最も必要な美的修 生ご美ご快感ご體節ごを保持助長する筒の身嗜みこれが、

まで、これでありますから、お化粧するご云ふここはなく、質に保健衛にお洒落をするご云ふここではなく、質に保健衛になった。

こ清く随しい容姿ご相俟つて初めて純真の美を發揮

文化の進展した今日では、量の美しさは正しい心がなった。

く、即ちよく日焦けを防止しる部分の容においては變化な 表の如し。 色白く美し

ラブ美身クリームをおつけ 膚を保護し白粉のッキを上 洗粉でお洗ひになつてから なり、クラブ水白粉をおって美身クリームをおつ をお使ひになり、次にクカティ石鹼又はクラブ 化粧の仕方 がに らっプ

新な薄化粧が出來上ります。はし、クラブ刷白粉をお削さになり、クラブは、紅をさしはいますご清か別毛を十分に使ひますご清かはなった。 てお顔こお襟を牡丹刷毛で延ら神へ腹重ねてお塗りになつは今一度重ねてお塗りになつ お顔を美しく

温氣をよく拭き取つてクラブ はクラブ洗粉でお洗ひになり はクラブ洗粉でお洗ひになり はクラブ洗粉でお洗ひになり 身ゼリーをお も瑞々しい柔か味を保つここれずにおつけになれば、何時 がいたします。そしてクラブで置けば凍傷や輝、胼胝を豫 の美を養ふカテイフー、 手の美しいのはその人の嗜手の美しいのはその人の嗜 来ます。お寒い頃にはク をお擦り込みになつ ームかクラブ美

手を美しく には

れるここがあります。殊に鼻れるここがあります。 いない かいまい ものですから、脂肪やのないものですから、脂肪やですがら、脂肪やですがないて参りましたらクラ 美身クリ ツフで軽く押へて白粉を加へか及はクラブコムパクトのパ て置くご美しくなります。 其の上へクラブ粉白粉を刷く 然ご崩れを見せます。さうで ブ紙白粉でソッミ押へて拭き なくこもこれから先は兎角崩 カリームを極く薄く塗り

紙自粉ご優美な鏡付金屬容器は外出遊ばす時には、クラブは外出遊ばす時には、クラブ

プロ粉錠かクラブ粉白粉をボブロ粉錠かクラブ粉白粉をボットでお顔から襟にかけて刷ットでお顔から襟にかけて刷き付けますご上品なお化粧がませる。 また こうちゅう かっちゃく かいかり かっかり かっちゃく かっちゃく かっちゃく かっかり かっちゃく かっちん かっちゃく かっちん かっちん かっちん かっちん かっちん かっちん しんり しんり かっちん かっちん かっちん しん かっちん かっちん かっ りこした御心持で、居られまりこした御心持で、居られまであられません。 おおまりこした 御心持で 居られま を添へ一段こお化粧を引立た けガーゼで水分をこり、クラます。次にクラブ化粧水をつ お知らせ下

光線に對してもよく皮膚の日

(答) お化粧はごんなに叮嚀に出來て居ましても、火の側に出來て居ましても、火の側 (高松市、松本和子) 綺麗になる洗ひ方をお数へ下

をお求みになる前にお顔を丁 なお求みになる前にお顔を丁 をお求みになる前にお顔を丁 をお求みになる前にお顔を丁 をおますのら外出やらの間にいるんな微菌や腹埃が附着して をしますから、其儘でお寂み になりますこお顔は汚い斑點 できるなるべきものですからいくらお化粧を念入りになさいましても洗顔法の悪い時には比較的効果が薄うございまは比較的効果が薄うございます。美容上から申しますご解 の方が除り深く御注意をなさ の方が除り深く御注意をなさ らぬやうですが、お化粧の基 答 化粧崩れもいたしません。 をお知らせ下さいませっ (問) カテイフードの川ひ方 カテイフ

そを養ひ素顔の美を中してレ (東京市 大原麗子) ードは皮膚の

であります。

お顔こをよく拭ひ胎垢をこりにクラブ乳液を含ませ、類こ

す。良い方法がありましたらかお化粧崩れがして困りま

が綺麗に保たれます。 が 新麗に保たればいつでもお化粧 (問) 私は顔の洗ひ方の下 手なせいか、いつも顔や手が まなで、いつも顔や手が

であります。翌朝の御洗顔は た健康美を養ふ事が出來るのとき生きこし ますこ、白粉のツキもよくおく引いてからお化粧をなさい はりクラブ美身クリームを満 クラブ洗粉をお川ひになりや すこ皮膚は美しく滑らかになっている。 してクラブ美身クリ へて綺麗に洗ひ落します。そ ームをカ

のであります。猶香水はハンい旬のものであります。 がはいば かけい 切の であります。 がない は 和々 けい 切の であります。 「ル 蔵法さしては成るべく冷處の 心配もないのであります。貯 す。斯うすれば萬遍なく撒布にした方がよいのでありま 暗いこころへ置く方がよいの

粧婦 問人

かの御洗顔の時まづお顔のア からの御洗顔の時まづお顔のア 館へ擦込み二三度お湯を取換 生地の美を竹すクラブ洗粉を 臓で丁寧に汚れを落した後、 レないカテイ石鹼かクラブエ が出来たり又は皮膚病の原因 ロドロに溶かして指頭でお

さ「クラブルブラン香水」ご申す。即ち「クラブキャラ香水」 (答) 代の科學的製法に依つて傳へ たもので誠に古典的な奥床し ら有名な「伽羅の香り」を現ら有名な「伽羅の香り」を現 の身嗜みこしても必要な香水 御婦人は固より男子

かいタオルで能く拭ひ、軟化かいタオルで能く拭ひ、軟化りが変を脱脂綿につけて夫ってお顔をお拭ひになり、クラでお顔をお拭ひになり、クラル性水をお塗りになつでか すが、除り力を入れ過ぎないすが、除り力を入れ過ぎないやうに指導を軽快に嫌かせているとなって計算を軽快に嫌かせているというない。 かかへこ静かに撫でて廃療など、かかへこ静かに撫でて廃療なるのです、鼻の兩側は特に クェークリームを 掌にこり クラブ美身クリームを塗つて でそれを一二分間お顔に押し あて、気孔を充分に酔かせ、 あで、気孔を充分に酔かせ、 脂肪が多く御座いますから念 う御座います。斯うしてマッ を入れて採み上げるこよろし 指先で煉りますご乳状になりクラブマツセー溶液を加へて ます。それを顔一面に塗りて らお化粧を遊ばすのです。 面香水を四五滴加へたのにク ージが終りましたなら、



最新最良の便利白粉 色白く美しくなるクラブビシン

粉白粉クラブタルカン等機べ にも適しクラブ刷白粉クラブ

方法をお致へ下さい。

(廣島市

佐々木降子)

く美しくする美粧作用さ皮膚を養い保護する衛生的効果を兼行最良の美身料で薄化粧用さして蘇に申分がなく、生地の色を白いたが、なり、はない、クラブ自紛本店で謹製致しました最初に、クラブ自紛本店で謹製致しました最初に

重價 金 三 十

制 のものですか?そして名前は 何ごいふのですか。序に香水の使用法や貯蔵法に就て心得 るべきここがありましたらお 教へ下さい。 (間) クラブの製品に香水が、おきであります。 用が一番適當であります。 あるさうですが、ごんな何ひ

床しい化粧美を與へます。 て粉製白粉のお化粧下さして ります。マッサージをなさる 時には、先づカティ石臓で皮 時を清準にしてから更にクラ が洗粉でお洗ひになり、少し ない位のお湯の中にクラブ洗 熱い位のお湯の中にクラブ洗 の皮膚内と見ず、数や諸種のなり、光澤を骨し、数や諸種のよう。 ますから皮膚は自然に健康にして、気孔の中の汚れを除きにし、気孔の中の汚れを除き の皮膚病を豫防するここにな ります。マツサ (答 ージを行ひますれば、血液のマッ



は、以前よりも高ないことを見出ておる任務よりも高ないことを見出ておる任務よりも高なて而らしておる任務とりも高ないことを見出を要を明はず事情を知らないことを見出を要を開はず事情を知らないことを見出を表してある人々とりも高いである人々とりも高いである人々の攻撃を変しておる人々とりも高いである人々の攻撃を

大なる総要の増加を希謝するもと、「特権総勢中の教育局に難し覧」に特権総勢中の教育局に難し覧」を持ちない。

る制限を強行することを望む

た移民

一番人は同化し融きを民の流れを

一部人は同化し融きを民の流れを

「一方の生活給料型では原民連想を

「中方るのである。無調度が民は音米版

「中方るのである。無調度が民は音米版

「中方るのである。無調度が民は音米版

「中方の法語が利型では原民連想を

「中方の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規をも支持し而して斯

「他の法規

「他の法

新し瀬底の盛謝を搾げんと欲す デー、ジョンス氏及部下各位に デー、ジョンス氏及部下各位に

を擁護し以て創設先費者の夢想

信念を以て吾人は此の識決を奪れの國家事業よりも緊要なりと

した最上の理想に突進せんこと

同業者に對

本決議は一九二九年二月十六日

香人は威歌

宣

教員の退職

就部に難し講足の賞を表し特に る役員諸氏、委員路氏及び常置 る役員諸氏、委員路氏及び常置 の事務を遂行せられた

新部長會の振響したものである かお長會の振響したものである

北米合

國

繁を利用して官僚を計らんとす校は官傳式の文書や又は影校見

る人々の提灯持をしてはならな

一人は多でにして傾に適切なる を対しているのと確信する故に に反せないものと確信する故に 一人は教育に興味を存する故に 一人は教育に興味を存する故に でないる組織に記いて充分なる がかる組織に記いて充分なる

教育大會決

八議

滿缀視學

生

いことを信ずる。吾人は學校印いことを信ずる。吾人は學校印は、大人工の團隊の教習なる好計

である。

法律家、建築家又は吾人の職係 望するものである。吾人は際師 望するものである。吾人は際師

制限せられ

一七、感 謝 一七、感 部 一七、感 部 1プランド市の賢明なる市民市

事し且つ教育事芸なるものは何さんとする考へをはてなるとはて職務に從さんとする考へを以て職務に從

吾人の最善の能力を我國家に

九

美しい夢が高潮に達してゐる時

第

本職等兵器の新知識 平田 濯ん を職等兵器の新知識 平田 濯ん を職等兵器、軍備が如何に進化し を表表、軍備が如何に進化し を表表、軍備が如何に進化し

向きの間白い物語を集めたもの向きの間白い物語をとり、愛國的なもの、窓間的なもの、窓前的なもの、窓前的なもの、窓前的なものである。恐らく子供差別の喜んで置むものであるが、假名遺ひの交は流躍であるが、假名遺ひのといたものであるが、假名遺びのという。

▲ 全國兒童模職作品集(全四册) 國民新聞記編、三省堂體行、定 國民新聞記編、三省堂體行、定

種である

金閣社百科叢書)▲オホナミ

中約二千四百監を嚴適して太書
九十萬人に宜つて夢集した作品
た十萬人に宜つて夢集した作品

海舟(改

造配)

が 郷元帥(世界少年少女偉人傳 郷元帥(世界少年少女偉人傳 郷元帥(世界少年少女偉人傳

図民新聞社が個大典を永久に記

はいりにも強烈を裏切つた美し

での司物語以下十篇の少年少女 一回例會に於て左記四種の讀み が推薦された。 一回例會に於て左記四種の讀み が推薦された。 一回例會に於て左記四種の讀み が推薦された。 一回例會に於て左記四種の讀み 一回例會に於て左記四種の讀み

て興味深く書かれてある。高等ない。 紫緑、紫緑の話、紫東の話、紫東の話毒ガス、煙素、紫人光線などについる、煙素、紫人光線などについる。

して書かれたもの、戦争、兵器で利率王國たらしめんことを期

知識を涵蓋し、將來我帝國を

に入つて水をな

打つた様に静まり

返った観楽の後からステージに

かつた。

ところが二十九日の夜、砂川上 にあることに無がつき時間は九 にあることに無がつき時間は九 にあることに無がつき時間は九 にあることに無がつき時間は九 にあることに無がつき時間は九 た程度にしか私の頭には映らなれば浅野蛮諸郷踊云々のポスタ とに響い反感をさへもつてゐる登場なものを常に見せられるこ つた。しかしそれは淺野舞踊艦なるもの、存在が、此の地の人なの職に未だ知られてゐなかつたこと、、覚験(覚験といふと 野しなかったことを不思議に思ってかったことをものはなかったことをもいてあなかったことをもいたが、からした會に観彩の殺されて、ありした會に観彩の殺されて、ありした会に観彩の殺されて、ありした会に観彩の殺されて、ありした会に観彩の殺されて、ありした会に観彩の殺されて、ありした会に観彩の殺されて、ありした。私は此の会に思いるとない。 ものとは全然其の性質を異にし、からだと思ふの勿論普通の興行からだと思ふの勿論普通の興行

その夜の印象 常夜の観楽は決して多かつ 製十分の後であった。 生 高いものを真に鬼盗職権を愛する人々のために心ゆくばかり見る人々のために心ゆくばかり見る ましくないと思ふが、それにし やうな宣傳手段を取ることは好てゐるから、他の興行師のやる も私はこうした整備的競りの

のかとつくん、感ぜざるを得ないかつた。私は今茲で一つ一つのかつた。私は今茲で一つ一つのかつた。私は今茲で一つ一つのが、智樂と、現と、光と特たぬが、智樂と、現と、光と特と線とそして純な兒童との混と線とそした。 ありふれた蜜語民籍に振り附け普通の學校で取扱はれてゐる極 くまで陸衛関値を破揮し得るもそれが取扱方一つによつてか **ムみである。しかも** 彼には、

爽かな五月の天地を謳歌する 如何にも小鳥の身の上が幸福 もなければ外敵から襲はれる その樂しざらな際をきくと 一路で鳴きつ

果して狭い館の中の生活に満心配もない、しかし館の鳥は 食物をあさる苦勢

あるであらう。 出來ないかも知れぬ。しかし 小鳥を飼ふ人は小鳥を愛す

▲ひろすけ童話讀本演出版介著

推薦兒童讀物

(三十 出記)

兩兒童讀物研究會發表

る。程度三四年以

ませた 物めて讀

信性感しなかつた智

い科學の知識による教育手段の斯で勃興して來たものは新し

大連讃物研究會では過數第二回大連讃物研究會を開いて新茂皇殿書

た批評をそのま ▲ 競表すること。 あるので左の三種につき代表的 あるので左の三種につき代表的

度に諸種の國際を加へて解説し平易に、子供にも理解出來る程 天體望遠鏡と顕微鏡の作り方等間差末には飛行機模型の作り方等 ラデオの原理と之が製作法を極 質点を紹介してゐる。 此種の讃み物として尋常五六 しなかつた皆物は次の人 を登録。 この発表の作品はひと ちよがちのところがある。 斯う した作品が楽してどれ位子供の した作品が楽してどれ位子供の る感傷に壁してゐる。用紙印刷 がいづれも材料の雑設と平凡な がいづれも材料の雑設と平凡な できる。子供はストオリイのも胸にひょくか私には一つの疑問 一般向きならず、強いて動めた可、製本は除りきやしゃにして つと色彩の懸なものを喜びはし 刷可、製本や、粗末、

定價一賦三十錢

神時代は西路の光鶴郷であらぬ 大正時代に居る教育 駅の、著、しい進歩は副 一から自由への一大躍 地であつた。耐して昭 ばならない た問題に難し如何に無關か を記述に動し如何に無關か

り合談であるかにあきれず 得なかつた。 ある。 ではない、今少し強刺た 能事ではない、今少し強刺た でなない、今少し強刺た でない、今少し強刺た

はるみち 5 思々とした自然界であらうと となった自然界であらうと となった自然界であらうと としてゐるだららか、 としてゐるだららか、 としてゐるだららか。 といではなくて自ら求めて我名食物ではなくて自ら求めて居る世界は がい館(それが如何に美しい あり彼等の求めて居る世界は ない館(それが如何に美しい

主

:5

9)

4

か

(六)

放

育

後野童謠民謠舞踊大會と

が此の頃毎日二階の窓際に**う**

か過ぎないものだ。

からプロテクトされては居るからプロテクトされては居るしかしそこには衰弱たる生の難きは求められない。野外の難は常に外敵にそなへるための驚滅と用心とを認ることがでないかも知れぬ。しかしまないかも知れぬ。しかし 龍の中の鳥はあらゆる危害

者に惠みを與へるのではな

愛とは愛する者が愛され

のかないである。

第二篇森下兩村集

はれた戯曲、ハッサン・カンの妖術、途上、青塚氏の地が、郷湯の事件、或る少年の怯れ、人通風、企と銀、水の死、気早の惣大、拾つた紅、運命の図、異次を締めたがける女、郷を拾った紅、運命の図、異次を締めたがける女、郷を拾った紅、運命の図、異次を締めたがける女、郷を拾った紅、運命の図、異次を締めたがは、東岸の窓が、治つた印楽用祭っ気が考、弦吻が、楽里の窓が、光音のというない。

(第一五篇)

第一篇)

ればならぬ時代になつてゐる。 小學校長の離は一人も見えなかは愛校長と小學校の先生が二三名きり長と小學校の先生が二三名きり を開いたが教育者で來聽

近代教育界の研究の中心となら生れた活動は真による教育法は生れた活動は真による教育法は うとしてゐる。 n 簡 尚本 綺

濱久

尾山

四秀

宕芝東 下區京

(第一七篇)

山木禾太郎集 大脚等件、閉鎖を命ぜられた妖怪館、窓長 大脚等件、閉鎖を命ぜられた妖怪館、窓長 大脚等件、閉鎖を命ぜられた妖怪館、窓長 一大大郎 東 前来巾着切、措用の第一次選美

(第一八篇)

邊枝

(第八篇) 七馬松本

第九篇 保篠龍橋集妖怪無電、紅手袋、その他の歌、無後の日、郷次の女ど丘の歌人

(第110篇) 渡國 城牧 昌逸

芥川龍之介集 幸馬 (五月廿八日より配本開始) 殺人、開化の良人、妙な話、黒

一選集 に載いて、兵縁の死、父立夫ふ話、シルク史 郎 集 選集 ゆ女、媛、恩船美人、赤い煙哭、悪態美人、赤い煙哭、悪態

生 四野集 彼が殺したか? 悪魔の弟子、黄昏の告 が起り解決、渡のお政、伊吾輩 竹のほより

î.

るがために飼つてゐるのだといふ。愛される小鳥こと有趣な感である。 愛は常に主観的である。 愛は常に主観的である。 愛するもの自身の然来を満足の幸福を願ふためではなくて

愛の表現だと思ってゐるのでなる。表文さんがつきたて餅の乗つべたに縁値を押しあてよそれがたに縁がない。

際に信念を述べてある所が日本 とも米域教育の或傾向を伺ひ知 とも米域教育の或傾向を伺ひ知 ることが出来るのと如何にもだ ることが出来るのと如何にもだ ることが出来るのと如何にもだ の教育會などの決議と題きを異 闘病文學 の鬼品!

池田小兒科門醫院

家の美 (第八卷)病

(第三巻) 探偵小説長篇集(景田を) (北野文學研究日本の間(第三巻) 探偵小説長篇集(景田本) 教(代の極異小説美館、西) (第三巻) 探偵小説長篇集(景田本) 教(代の極異小説美館、近代の極麗、 聖夢明線、為安) (第三巻) 探偵小説長篇集(景田本) 教(代の極異小説美館、近代の極麗、聖夢明線、為安) (第五巻) (第一卷)八又人合用及上子と上子八人和舉的考察、文學的考察、共他近代犯罪研究性的犯罪共他定が三年の人の身許確定了心理的探偵法其他最近一章殺順度的考察 第六卷)學者氣質。不 第七卷)路西談女談 頭蓋督の秘密、以上中篇) をの教人(長管)、等 随伴曲(長常)紅色を 安の教人(長管)、等 随伴曲(長常)紅色を 安死衛、あえ 自改者の手記、 ドウゼ作 安死衛、あえ 自改者の手記、 ドウゼ作

日五廿月六切締

一第配

第五巻)上合い神秘論の関方が(生命神秘論、関病衛頭領距要がなる自然治療第五巻)上合い神秘論の関方が関方が(生命神秘論、関病衛頭領距要、肺結核とはどんな

りよ日四廿月五 始 開 本 配

進呈

見本

內容

(店にあり)

1篇)小酒井不木生、桜蘭、柳葉の事、 地きつく 瀬光子 界 等者、快暖狂時代、白蠟の智慧、紫外線教人、蝦人の復讐、銋変魔、密道、二十一變、指紋研究家、いたづら蟹、印象、猫奇、人工心臓、肉膜、無名の脅迫狀、謎の 偉 thit. 最高讀物 0 集成 い男、あらず のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、海龍館事件、背い手袋、 のI、

輝く初夏の午後、どこやらに神の使ひなる牧童の館の音もきこゆるやうなっ 小羊の群れ

天の川附近にて

で 合所に係員を派し検病を開始した 保安課では 出際的に 発助力 は 世際 地方 が 人多數集 とに 保安課では 出際的に 発明方法 投版 を請すべく苦力其他支那人多數集 と

岩瀬、見玉兩軍投手の**凄い猛打**

ける

日は兩軍休養

大連春中小學校では六月一日の歌木をは大声を記れ、大連春日小學校では六月一日の歌木を直に於て小運動會を開催するので富日を記した。一時大声が一時でも同二日午前八時より同校。一時大声が一般でも同二日午前八時より同校でも同二日午前八時より同校でも同二日午前八時本ので高日を記る。

一小學運動會

たな

が、同女は本名を森岡良子が、同女は本名を森岡良子



電車で怪我三十一日午前

七二町伊 紀市 遠大 番O五O六話電

三ヶ月前間宗を飛び出して かとなって家庭の風が経りる となって家庭の風が経りる となって家庭の風が経りる となって家庭の風が経りる となって家庭の風が経りる となって家庭の風が経りる

干家尊有管 滯連中の 日程

市民運動會の 賞牌實物引換

と去る二十六片。壁代の市民温」與合にと去る二十六片。壁代の市の民語、壁では、大が電子が出来上つたので見を発行したが電子が出来上つたので見を発行したが電がが出来上つたので見を発行した。

モチンを飲んだ

紀伊 町 留場

向ふ五日間一割引の純ハバナ コロナ コロナ コロナ、ジョッの純ハバナ

ジョッキークラブ

ーミクラブ、

マイプリン

大文が 説ぜられ驚襲す の常り年とでも言はらか、端に駅 1 を記載、器職、中後と一時に整へた 経ると満ほグラウンドに於てシーまはして最後の練習を行り安藤、 いきのにない、この練習を行り安藤、 いきんであた、フリーバッテングを主とくし、管楽は平日より一時年一日は兩軍申し合せたやらに統督を行り安藤、 にない、 ちんな 各 翌日の作戦について策略の たい、宮崎、高橋、震山、 ちん など ひと でいて策略の では、 これ で

を成して、 元皇陛下には一郎中後甲板にて田邊串本方面の をがにつきな職より御説明を雕し召され、終つてデッキゴルフを遊ばされな職以下乗組員も御棚手仰せつけられ、御 のでは、 元皇陛下には一郎中後甲板にて田邊串本方面の をはいと難しく拜し、率る

耐電、本日正午の御召覧長門の艦位は大王崎南四浬にして『東京三十一日發電』長門艦長井上大佐設三十一日海軍省

御召艦上の陛下

御機嫌麗

九一頭り盛り船舶幅漫期の十二月は三三萬餘順に昇り一月に入ると二萬六月、萬餘順に昇り一月に入ると二萬六千順に降りそれより又剛次低下を干が ラデス

相場(特産、総砂、株式、各地平前十一時 四、舞曲漂浪人の一、行進曲コカー、行進曲コカー、行進曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー、行道曲コカー 八月 ロッ

沙市

校長と官憲 驚いた支那の 水も物價騰貴の流行に倣ひ

ものだが、大正十一年に 基七千九十七噸となり、 東七千九十七噸となり、 東七千九十七噸となり、 大正十一年度は二十八 一年度間には二十八 一年度は一年度は一十八 一年度は一年度は一十八 一年度は一年度は一年度は一年度の 一年度は一年度は一年度の り、前記明治四十年度の り、前記明治四十年度の もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で も一間に適増して は一間に適増して をつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で もつたのが現在では水で ものだが、大正十一年に

兩軍は正午過ぎ入場

て開戦

を御散步の折是非御立寄をお待して居りま 電話五000番



六 本年ゆかた界の流行品豐富に取揃へました 草の葉中形、 構成中形、スター 一訪問服・ビジト 2 古屋 ŋ 好み中形等 (人絹) ル新荷着 荷出

滿洲青年聯盟

雄辯大會

三日夜に開會

六月一日より左記の通り滿鐵炭價改正相成候間此段廣告候也 二號煉炭維順 一號煉炭(煙臺混合炭) 一號煉炭(煙 臺 炭) 中 從來より 領噸 金六拾錢値上ゲ 金五拾銭値上ゲ 金参拾錢値下ゲ 金五拾錢値下

頭工事場に於て

期營業決算經

特滿約鐵 石炭販賣店一同

グラベスとブラックエントホワイトペの粹を集め移轉と共に一層特色を發揮致します

十三四より 紹帶側 五四 其他在庫品 全部特價提供

年代作業は、想像の外なる勢苦後だされても、防波場内が自四となった。それでも、防波場内が自四となった。それでも、防波場内が自四となった極寒中の神での給水五の

田間 石

111

紋紹縮緬

本紀九帯 十四

召

(147)

级发发的

数級

強い館ひ出の日下部屋の部屋の中にまで流れて来た。 られたかの線に、冷た空氣が彼らのかに、冷た空氣が彼らのかに、からでで気がっている。 でいる。なかしいぞ」 「どうも、おかしいぞ」 「どうも、おかしいぞ」

代理店

出日日

文藝

田の家に弱とられて、二階の印本間であった。
に安置されたま」、民村信葉の本「して見ると」と早間はしみ」、
「して見ると」と早間はしみ」、
「とも言うては歌ってあった。
ながだった。で、どうして楽山さん
が、これを持つてゐたのだらう」
「それを関うであった。
ながだった。で、どうして楽山さん
だった。
「されを関うないのだ。この人が
だった。
「この「ないった。」
「このといった。」
「このといった

四

順和公司

方に『ウテナ』……日ヤケを防ぎ、地肌を護る『ウテナ』……色白い素顔に、美しいお化粧に『ウテナ』……色の黒い方、赤黒い方に『ウテナ』……垢ぬけせぬ方、あぶら顔の方に『ウテナ』……ニキビ吹出物のでき易い

大人気の「ウテナクリーム」・「ウテナ」の妹姉品、大評判

が理想的に揃ひました。一個の行為の三種類

肌を美しく蜜ひます。――八重ちやんの持てるは雪印―― 化粧用クリームで色を白くを止め、ニキビを雑防します。花印は脂肪性の夜間用、濃化粧用クリームで色を白く日ヤケい肌にします。月印は中性のクリームで、洗顔用、化粧下地に適し、色を白く日ヤケ快くとけ込んで、色を白くキメをこまかに、アブラ垢を含れに除いて垢ぬけした美し煙印は脂肪のないクリームで、どなたが愛用なさつてもべたつくことなく、肌の中へ煙印は脂肪のないクリームで、どなたが愛用なさつてもべたつくことなく、肌の中へ

幸福の夏を迎へませら!

滿

B

俳壇

月

この臨終についての物語を記憶して単語によって語られた百合子士で、早川によって語られた百合子士で、早川によって語られた百合子士で、早間によって語られた百合子士

言つて臭れて好い皆たのに何故だて 雑紅玉に就いても一度位は 値とか 子すれば、これに就いても、若くは

0

葉山百合子は臨終の

まつてゐたのだらう。

六

たはらい

大連 高木 春隆大連 高木 春隆

级冰水省路

KONCHANT WAS BY BY BY

六月五日が切

引野のぼる温

六月川柳課題

横造-散第-鑑定 宗像建築中建築中建築-散計-監督 宗像建築

三四九五番

事務所 ""宗像主一

月十五日〆切

滿日社文藝係

Ħ

州

粫

(日曜土)

の大きな、いって、といったと言ふではな「うむ、そいつは奇妙な話だ」
り、かすかに叫んだと言ふではな「うむ、そいつは奇妙な話だ」
り、かすかに叫んだと言ふではな「うむ、そいつは奇妙な話だ」
で、露西亜粉核の質さと共に發見に、僕たち兄妹は、この人に會つで、露西亜粉核の質さと共に發見に、僕たち兄妹は、この人に會つで、のでは奇妙な話だ」
というなど、いってない。というなど、「うむ、そいつは奇妙な話だ」
を表する。
「この人は随分様に正や、日下部などのでは、からなどとはいるが、いってない。」
「この人は随分様に正や、日下部などのでは、いってない。」
「この人は随分様に正や、日下部などのでは、いってない。」
「この人は随分様に正というな話だ」
「この人は随分様に正というな話だ」」
「この人は随分様に正というな話だ」」
「この人は一種では、この人に含っている。」
「この人に含っている。」
「この人に含っている」
「この人に含っている。」
「この人になる。」
「このしなる。」
「

文闘に海棠咲けるホテルかな 海棠の陽の當り障子かな 伊東 発水

型騒なき子に元、氣あ



母八四七五電

毛糸、

毛織物、

絹物の洗濯に

120 政記輪船出帆

欧洲石鹼株式會社

滿

日

社廣告用電話

六三四八番

ヘマルセルン石絵同質の優良品にして使用至つて軽便効果極めて絶大なり

缺らべからざる必需品なり

・遍光の角の 5

一體この酸をど

好いなど、早川は耳に響いた異様ないない。

一家揃って召上り下さ

甚 生工工十七同日日日日日日

大人の爲め 小人の爲め

7970

可朝鲜郵船

並

山

帆





大阪市東區道修町二 藤澤 友 吉 商 店

●長崎、神戸、大阪、横濱行 ・長崎、神戸、大阪、横濱行 ・横濱行 ・大阪、大月十一日 ・大郎、大月十一日 ・大郎、大月十二日 ・大郎、大月十二日

理店 庭 玉 軒 型店 庭 玉 軒

12高橋汽船大連出帆

国 東山丸 大連市山縣通二〇〇番 大連市山縣通二〇〇番 大連市山縣通二〇〇番 大連市山縣通二〇〇番 大連市山縣通二〇〇番 大連市山縣通二〇〇番

MANCHURIA SOAP MFG.COM

寒鶥荷名项扱店(大連市山縣華

全 島谷汽船)出帆

青島、上海行午前九 華山丸 六月十七日 華山丸 六月十七日 大阪商船株式會計 代理店 大 古

||日清汽船|||出帆

をお願り で所っれ、六月二日 正子強 で所った。八月十四日 一世 では一日 では

專品 上海行 天津丸 六月一目前十一時 香酒丸 六月四目前十一時 香酒丸 六月四目前十一時 一天津丸 六月四日前十一時 一天津丸 六月四日前十一時 一天津丸 六月四日前十一時 一下津丸 六月五日後六時 一大連汽船 株式 會計 電話香葉代表四十八五番 電話一次 1 和 公 司 電話一次 1 和 公 司

① 大連汽船 出帆

第元 杨塔大連三二四六卷

自由堂も有望 は現下院談員中閣一の共産業設員 は現下院談員中閣一の共産業設員 は現下院談員中閣一の共産業設員 は現下院談員中閣一の共産業設員

長一部紅班選手出發——(後方は衛警視殿警視)

紅班

踏破鐵道 ニニハ七・カ門

白班

共產議員落選

十九日午前八時十分開始

驛傳 競 爭成

刊

國劃時 秘選擧きの

アメリイ氏再選された

亡の爲め選舉を六月十三日迄延期 外ラグビー區では勞働黨候補者死

に返電

氏の決意

野か外遊によつて

韓軍攻擊

始起し積極的攻撃を開始すると共に 一方に然で離氏の部下に反省を求 では一萬五千を除く外全部海馬下は一萬五千を除く外全部海馬氏の部下に反省を求 東氏に離反した」の離下に反省を求 で要数に退却し郷州一部は今中孫 でを変した。

試軍が

馮氏の命

トと云ふ婦人が生れて始起し積極的攻

票を開始

投票 百二歳の老婆

太原よりの

終熄を願つたが、不肖性來愚直にして世務を識らず。不幸にして世務を識らず。不幸にして偶々誠意を誤解され蓋言蜚語 行まるものがあつた、然し予は 至十年來忍從の生活を送り今又 教ふるに忍の一字を以てす、元 社 である和平天下を以よるに至 安東子は武人を志して政治を解せ 安東・ である和平天下を顕ふ誠意に至 安東・ である和平天下を顕ふ誠意に至 安東・ である和平天下を顕ふ誠意に至 安東・ といるという。 一般に関ぐの愚を避け、兄の忠言 て はに関ぐの愚を避け、兄の忠言 て はに関ぐの愚を避け、兄の忠言 て おっては いっと は は は いっと は いっと は いっと は いっと は いっと な いっと は いっと は いっと いっと は いっと は いっと に な いっと は いっと は

た、同様に百八十米突の突堤を設けると に近に脚連して現在の様橋の東方。 に近に脚連して現在の様橋の東方。 に近に脚連して現在の様橋の東方。 に近に脚連して現在の様橋の東方。 に近に脚連して現在の様橋の東方。 に近に脚連して現在の様橋の東方。 にがか響道五十萬間を以て危險品 た、同様には百八十米突でその後。 を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変造すること」なったが更も を変してを変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も を変してを変したが更も

死刑囚には刑の執行期を豫告せ

\Q

省自治の精神とでの接触であつない、性それが保護安民と、聯

東海道の精神に於て襲きは、蔣海間に を持ちてある、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである、聞く張野良は、蔣海間に を持ちである。 はく張野良は、蔣海間に

されたから一頭の なものは、時に臨ん でを歌ぶすることが では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん では、時に臨ん

なければ、殊

がに就くに當つての整言を決れている。 を響ぎての保護を民たらずや、 を響きての保護を民たらずや、 ではざることで、それは亡父の選志 のはざるべからず、戦省自治な のはざるべからず、戦省自治な でなければ其政治な でなければ其政治な でなければ其政治な でなければ其政治な でなければ其政治な でなければ其政治な でなければ其政治な

世民の意あり、其の名を積極的 を張琴型の、出兵するとせば、中央 の護者に提ぶのであつて、主産 の護者に提ぶのであつて、共産 の護者に指統的保護安民の出兵を を張琴型の、出兵するとせば、中央 を張琴型の、出兵するとせば、中央 を張琴型の、出兵するとせば、中央 を張琴型の、出兵するとせば、中央 を張琴型の、出兵を を張琴型の、北京で を加工の、共産 を張琴型の、北京で を北京であって、共産 を張琴型の、北京で を北京であって、共産 を張琴型の、北京で を北京であって、共産 を張琴型の、北京で を北京で をれった をれっ をれった をれたっ をれた をれたっ をれたっ をれたっ をれたっ をれたっ をれたっ をれたっ をれた

合派必勝を期で の凄き巴狀戦

内閣内大臣であつたゼー、アールではない。 ではない。 ウイン氏は労働黨に補者として打 ウイン氏は労働黨に補者として打 ウイン氏は労働黨に補者として打 のはますりアー、ボールドウイ では、 労働黨第一次

P年の成敗は全く豫測を許さぬそれだと云つてまた、鴻鯉が此る一失敗で全く地に強みれたとも一失敗で全く地に強みれたとも一失敗で全く地に強みれたとも一次数である。 一次数で全く地に強みれたとも 一次数でなる。 一次数でなる。 一次数でなる。 一次数では、 一次数では、 一次数では、 一次数では、 一次数では、 一次がある。 一次は、 できる。 一次は、 できる。 一次は、 できる。 一次は、 できる。 一次は、 できる。 できる。

漕ぎぬけ、

度を一二せ

法相落選

勞働に破ら

内等の成敗は全く豫測を許さぬ 健に寒返つたと云ふが事實らし はなつて来た、これだから支那 くなつて来た、これだから支那 はいましているが事實らし

RI ED

所制印柱日满

化的中国人的中国社会

0.0

萩川放談

文(其三)

るとされてよ致方な

ラインス氏はマンチエスター、

『ロンドン特電三十日發』英國の制時代的ともいふべき平常が表示を指す、一個では、一個である、健康の野獣を関うしてある、此の間自由に保守黨は依然勝利を確信し、勞職黨は天候に恵まれて一個の一個では、例前第は大人の一個である。となる、此の間自由に保守黨は依然勝利を確信し、勞職黨は天候に恵まれて一個では、例前第一個である。となる、此の間自由に保守黨は依然勝利を確信し、勞職黨は天候に恵まれて一個の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例前の一個では、例析の可能のでは、例析の可能のでは、例析の可能のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析のでは、例析ので

內陸航空保健 四大臣當選

クラインス氏はマンチェスター、あるが婦人有権者の数は1下男子/アプラッチングに於て軽された、を超過すること質に百五十一萬八めてアラッチングに於て軽された、を超過すること質に百五十一萬八めてアラッチングに於て軽された。を超過すること質に百五十一萬八めてアラッチングに於て軽された。を超過すること質に百五十一萬八めてアラッチングに於て軽された。を超過すると質に百五十一萬八めてアラッチングに対して、とおいりには、大きにはアンチェスター、あるが婦人有権者の数は11下男子/アラッチングに対している。

 ・エジベルト・千五百七十人の増加である、たは多數見へた。ロンドンの北郊トトルニンベルト・千五百七十人の増加である。たは多數見へた。ロンドンの北郊トト級に於て、現一句の総選舉に於ける二千百七十三のウェストエンド方面では邀早くに於て、現一句の総選舉に於ける二千百七十三のウェストエンド方面では邀早くにかて、現一句の総選舉に於ける二千百七十三のウェストエンド方面では邀早くにかけるが、本九十人に達し前回の千九百二十四 【ロンドン三十日發電】ロンドンミートを表現した。 した爲めである

蔣氏の怒を解きたい

床次氏の 愈よ大改造着手 田中首相準備を進む 應諾後

もソレだ。

する情質機能な英國でも倦かれる英國の總護學は労働繁優勢を示

ものは倦かれる。

天氣

職職等を來さぬやう周頸の準備が進が有力となってきた、然し民友氏 を対二郎氏に難した財務等をなすによれば民文氏は政府福府間の機 ため、田中首相と宋友氏との正式、係もよほど緩和され政局もこの儘 ため、田中首相と宋友氏との正式、係もよほど緩和され政局もこの儘 を対二郎氏に難した財務等をなすによれば民文氏は政府福府間の機 のとみられ、その際意見の財務勝に應ずるであらうとの観測 日本は大変に対した財務等をなすによれば民文氏は政府福府間の機 のとかられてあるが、今日までの情報に百

干潮前十時廿五分後二時二十五分 湖潮前四 時 後四時二十五分 日出四時廿九分 日沒七時十三分 一時曇り

****蒙** 鐵道

傳競

手

DITTO FINENCE

件

長谷部選手

に向ふしたるのみなり、

産地

0

避爭競/專驛 日午前八時十分現在 化 致 结平四 原南 天奉 河泽原地 楠石大 州金 子以由 踏破鐵道 一八一七・プロ 順核

既す處紅は 紅班は今夜九 白班は 時奉天で引繼ぎ

であらう

は北満で活躍 第三走者長谷部選手に引繼く際 貨車便乘に

西安を出發

白班又失敗 奮闘効なく 奉天へ

旅 日

けさ出發す

犬連市イワ 電話が三九

が事件は重大化する模様できる し交戦の上、捕はれた鮮農四名を奪ひ返 **分乗して総行してどが観響に努めた處、支那側は之に抵抗** のでは、まれて十時半引上げ、其の不當を語り、目下双方交渉中である。 此の急報に接し撫順警察署では同八時非常召集をなし 「頃撫順萬達屋部落一帶の鮮農が水田の植

大連官民、遺族多數參列のう に英靈を弔

御風邪と拜さる

一大いで安藤市関左郷軍人分舎長祭。あるが、今回の御不帰は去る二十一様のて勝かな日を遊びされるなど、中職州郡首嗣保存舎大連地方、ルとに臨幸遊ばされた野人の養はに無難と共に一下ジョージ五世は去る二十一様のて勝かな日を遊ざされるなど、中職州郡首嗣保存舎大連地方、ルとに臨幸遊ばされた際多分風で、神職州郡首嗣保存舎大連地方、ルとに臨幸遊ばされた際の為のイン。あたが野天の茶店會が調したも、近、南流州郡首嗣保存舎大連地方、ルとに臨幸遊ばされた際の為のイン。あたが野天の茶店會が調したも、近、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げそれより遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げてれたり遺族は、ア宮庭園で野天の茶店會が開かのらしい、東京都主事を探げている。 がる無許可による建造物の出現にという。 無に元弱東縣事務總長の際は、一帯を視察の際に元陽東縣事務總長 滅鏡が此の海流

『ロンドン州日發電』英國皇帝ジ は再び福頭するに至つた、大連民

邦船拉致事件で

支那艦に警告す 後一時第二、表演響的一般一時第二曲東神合更に「整線」を表示的は、音響を記した、海率天總領事館よりを一下旅順に来航中の開発して、海率天總領事館より、下旅順に来航中の開発して、大路で、大路町に来航中の開発してある けふ我が「桑」艦長から

交通事故頻發に

バリジアン好みの

取締法を協議

明日午後、大連署に

不管文書を及見 「本文書」という。 「本文書」 「本文書。 「本文書」 「本文書、 「本文書。 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「本文書、 「

東京、大連間 就き懇談協議すると

御不例につき侍

明大遠征軍

修學旅行に來て 連驛到着の直前

六月一

学生即死す

31

ロッパ

斯毛·帶單·仙銘 山澤品切見

歌き二男野(***)が自宅附近情路で遊りた。 買ふ吸ふ 情五五許宮 明五五許宮 明五五許宮 日間のでは 三十指字後

本吳服店

場が出い、降学を見き來意味で、生まれた。 に、プロな急いを連ば旅れて、五、出来よでに、ぎ数のし行き井で十 張さり 列門降・両に論ったの政治五

寄附を募る男 様をダ 市民は大いに御用心

地を豐富に陳列して同店獨特の大日から五日迄本年流行の新的浴衣市内浪速町鈴木県服店では六月一

鈴木吳服店大賣出

「十六萬國にて露西亜町海面十萬 野が当りの 形となり之によりから五ケ年計費を以て工費百 て課税して居る關係上同ドツクを一級では大連港の發展に伴ひ昨年」政署は以前から西森造船所に對し

を事より落されたもので居出に を事より落されたもので居出に を事より落されたもので居出に を事より落されたもので居出に が記者とり新ま響部補現場に

默許の

り西森郷としては甚だ弧腰で繊維し検視した

發疹チブス猖獗で

奉天市民大恐慌

疑似患者一名出づ

存外の賠償金要求に

満鐵大いに手を燒く

北大山通り

大每館

四の三日間

0 面影 北〇 馬

設電 コカイ 『ロスアンゼルス二十九日

金支 相生合名會社社長 石那

曲 太 郎

曲 太

御引立の程奉懇願候

・おり開業可致候間御諒知被成下度倍舊のより開業可致候間御諒知被成下度倍舊のより開業可致候間御諒知被成下度倍舊のより開業の政験が、工事部、倉庫部の業今囘福昌公司商事部、工事部、倉庫部の業

株式會批福昌公司社長

由 太 郎

PARIS . 六月一日小五日まで • 闘和よき新らし味の溢れたる…………形と色モダーンなもの或は避ぎるの何れも和洋波ともに K • . .

大連市事實特約(特別景品付)今夏流行の新柄の夕へ取削へて 干物問帶織服

剛一實滿野球模範試合 お時 氏(同 氏(元法政選手) 氏(元寶塚選手) て擧行 東京特電三十一日数 日本航空 東京特電三十一日数 日本航空 をしく開業すること」なった。こ のため同社は登録をしたテスト、 のため同社は登録を出ては、1000 のため同社は登録を出ては、1000 のため同社は登録を出ている。 では、1000 東京、大連間の を見ること」なった。こ とは、1000 では、1000 では、 旅客空輸 七月十五日から 1

移轉でゴタつく

である。 では、またのはは、では、一行は関東倉庫、図の途につくと は、またのはは、がは、一行は関東倉庫、図の途につくと は、またのはは、がは、一行は関東倉庫、図の途につくと は、またのはは、がは、一行は関東倉庫、図の途につくと

飛機で歸京す

() 対オルマー

老人海に墜 可哀そうに溺死 2

關係者が参集して

六月二日(日曜)午後

界がかた。(特別景品付)

日より 五日まで

大年館の支那書画 大年館の支那書画 と 一般好古者の鑑賞を乞ひたいと

昭和四年五月三十一日 大連市山縣通二一三

.

着 の町速浪

新

まる町付になつて了つた。「あつ」と叫んで、又五郎、

日

らうぢやないか」

から、負ひきれない程負はせてや「心得てゐる。褒美は京へ歸つでそこんところを一つ……」

野だ「おれだ」 いは、実力たのか、脳の中にチラと白「ウン、、」 いは、実力たのか、脳の中にチラと白「ウン、、」 いは、大変を強くない。ど、どうし 特の「こ、小太郎とんか。ど、どうし 特の「こ、小太郎とんか。ど、どうし 特の「こ、小太郎とんか。ど、どうし だか郎だ」 ことを、彼似ながら又五郎は腰を浮せて かつてみる。山でも小太郎のが大変五郎は形の面のやうに冷たい無表情な で、立りながら又五郎は腰を浮せて かつてみる。山でも小太郎のが大変五郎にそれを見下してみるのは かった。 で、かの間の小太郎が、鍛冶屋の火の たが、眼のふちだけに、ぼうと で、直の小太郎が、鍛冶屋の火の 大形の面のやうに冷たい無表情な かった。 で、近の小太郎が、鍛冶屋の火の 大形の面のやうに冷たい無表情な かった。 で、近の小太郎が、銀のよちだけに、ぼうと で、近の小太郎が、銀の「たった。 ない、近の中に転るのは かった。 たが、眼のふちだけに、ぼうと ないのであることを、又五郎は がつてゐるとい、一次の時、 で、ことを、彼似は豹だと云つてゐるとをない、小太郎、サッ ことを、彼似は豹だと云つてゐるとをない、小人だのであつた。 ことを、彼似は豹だと云つてゐるとをない、小人でのであつた。

量

ホンム

スペートルマ・スペートルマ・スペートルマ・スペートルマ・

を記している。 本語のでは、 大学を表現し、 一学を表現し、 大学を表現し、 大学を表現る 大学を表現

Ξ

卷拾

爾即河三場廣西市連大

一四五話電

B

醫

三

館

0

の上る時分だ。お急ぎなさつた方でやつてくれいと、常々部下にもさんすよ、もうおつつけ報せの灯、太郎は臓骸もちだから、氣を付けてお客の往つたなあ、あつちでごさうだ。頭目の夢心助さへが、小「な秀の往つたなあ、あつちでごさうだ。頭目の夢心助さへが、小「なんだ。まだ用か?」

贵

画

ア

大公

十八日封切

日活特作時代映畵 日活特作時代映畵 新人…島羽陽之則世 選選出と人情の ちみを現せし世に雄々 物語

面白い映畵格安な料金

ユナイテッド 社映畵新宿合 同總出演

四

0

卷門

助演、中村 秀雄 川上舞吉 新人…島初陽之助主演 卷

卷拾

ヴィルマ・バンキー嬢 共ロナルド・コールマン氏 最後

ペインの

日活特作現代學生ローマンス美岡信夫監督作品 1戦に続き勝利の凱歌高らかに揚る全篇スピードとラかに揚る全篇スピードとラがに出る全篇スピードとラがに出る全篇スピードとラが、イーソスとサットの洪水た

ロ、フォン電流を適當に加減し、フォン電流を適常を見下ろす必要がある局にでする。 高所に設けられ、男際女器がある局に設けられ、男際女器がある場合の楽器等から来るマイである。 影の場合にもこれと同一目的に入れると同様に、トーキー

長野クニ 電大で、トーキーの音響効果の では、トーキーの音響効果の

マクリールするモニターの役目は は上い。 は上の がは、 は上の がは、 は上の がは、 は上の がは、 は、 と音響の 年生で として トーキーの 音響効果の がは、 で、トーキーの 音響効果の がにあるのである。 いは、 にあるのである。 にならば、 大に で あるが、 で あるが、 にならば、 大に の で あるが、 にならば、 大に の で あるが、 になる アーク も で 。 の で あるが、 に この で まるが、 に この で の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 に で 。 の が 、 の で 。 の が 、 の が 、 の で 。 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 、 の が 。 の が 、 の が 。 の が 。 の が 。 の が 、 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。 の が 。

運動家は家

を

必

怪我。旧焼きスグ

ま治すり

土佐堀三

上山ベルメ

ル共同商社

(0)

お持なさ

發聲映

で、これではよいのだ」
「へい、要まりました」
「へい、要まりました」
「本見送った機師の又五郎、
「監事好都合だ。これで一生安樂」
「監事好都合だ。これで一生安樂」
「おのだから、世の中つてものは、を変じたものでもねエや。話じれた。」
「本のだから、世の中つてものは、を変したものでもねエや。話じれた。」
「本のだから、世の中つてものは、を変したものでもれて、さて家に及らうと向なれた。」
「本のだから、世の中つてものは、を変した。」
「本のだから、世の中つてものは、を変した。」
「本のだから、世の中のでもれて、源八郎 思いて、これで、これでは、一本では、「本のだ」

面國館

登

*

男子

特許番

號

九七四

0

-

(全國知名藥店

ニアリ



經營者替る 林氏は引退

彦

廿七日は堂々封切

剱戟時代に投ぜし名篇摘ひ見よ右に長二郎左に壽之助

此のトリ

岭至人名

本品は、

奏效確實なるミツ

7

家庭藥

中の養毛液と

頭

別名(ミッワ・

ーアローション)

んど其内容基礎を同じくして居りますが、特に

用香水の用途に適するやう、

製造されて居ります。

蒲田モダンキゲキ

騷動

達夫…快演

現はします。一

現はします。而も其芳香の快感は傍人にまで分たれ、頭脱毛を防ぎ、又毛髪の榮養と成つて、養毛美髪の効果を

即ち、之を頭髪へ振掛けると、雲脂を除り、痒みを去り

脳の芯まで寒かに成つて、云はと胜生の感が有ります。

千早 最子》 長二郎 主演 主演

帝國館

あると



五月廿八日封切

なり、花環境で 大連市信牌

頭豫防 優町岩代町角 根 香養水毛 眼 電科路

解院

葬花儀眾部

帝。一八四部

ri

ポンピアン化構成 Pompeian 至満到る所の小間物化粧品店、洋品難貨店、消費組合にある 其他…懷中照紅。口紅、煉香油、 懐中用歯形粉白粉で飲とパフ付の美しい容器入ムパクト(白、淡紅、娑黄)

地肌を美しくし白粉の乗のよい無脂肪性クリクリム 白粉下によく皮膚の榮鑑となる脂肪性クリ 渺化粧用としてつき 具合のよい純無良鉛の水白粉・チイ リクヰド (白、淡紅、淡黄) 皮膚に 榮養を與へ滑かに 美しくする水 クリーム お化粧の仕上に用ひて一歳の生彩を加へる 粉白粉テイパウダー(白、淡紅、淡黄)

世界的に有名なる…… ポンピアン化粧品

pompeiar Beauty

ラ完全ニ殺菌豫防シ得刺ナリ。不自然ナ(サック)ノ必要ナク至極簡單ニ且時歐米各國ニ廣ク稱揚サレツ・アル淋病。梅毒ノ豫防本剤ハ淋菌ノ發見者(ナイセル)博士ノ發表ニ係ル近 商ルタンサ町新北區東市設大 男女。淋疾、消渴に

除

金一圓二十個

のミツワ石齢本舗 丸 見 屋 商店 度 のミツワ石齢本舗 丸 見 屋 商店

速カニ炎症ト疼痛ラ去ル未ダ世界ニ類例ノナイ理想的治淋劑 ナリ。他ノ薬デ治ラヌ方ニ切ニオ獎メス。

本劑は古來(サンタル)樹ノ世界的産地タル印度マイソール政府専賣局が臨床界 ノ切望=依り多年研究ノ結果御料林=産スル十八種ノ原木中ノ最良木テ以テ 嚴密ナル精製ノ下ニ特製サレタル純粹無比ノ(サンタル)ニシテ、一毫 ノ不純物ヲモ混セザル故從來ノ治淋劑ト異リ胃膓及ビ腎臓障害等ノ 副作用絕對ニ認メズ、且ツ强力ナル吸收性殺菌力ニョリ其治癒

男女慢性、 急性尿道淋。 其他淋毒性諸疾患

ノ速カナル事ハ醫藥界ノ等シク稱讃スル所ナリ。

27粒入 ¥3.00 110粒入 ¥10.00 50粒入 至5.00

ンタル商

行



水虫、毒虫、凍傷 家 用法、発養ニ除付えた総格ニテ爾遊裏回ニアル亜綿ノ一枚ヲ詹キ取り一局部途和毎ニ鉄綿ヲ取勢治療後症跡ヲ止メザル事ハ本劑ノ特長トス。傷口ニ對シテハ何等ノ刺戟ナク出血ヲ止メ殺菌消毒ヲ行ヒ傷部ノ形成ヲ避カナラシ皮膚疾患ニヘ局部ノ濕乾度ヲヨクシ痒感疼痛ヲ速カニ去ル。 庭 or the erup generally a



摩擦によつて根本から皮膚を美しくする基礎化粧料

の構造無線の原理を表別の

| 型鉄は販賣店にて進皇…

大連特約販賣店

遼東自動

ない事を断言致します

座

第

次



昭和の

雄辯研究會

▼全十二册會員のみに頒つ ▼配本昭和四年六月より毎月一世 中込金一圓五十錢(最終食費) ▼會費 送料母月拂一時拂共に母册十四銭(滿)月拂 一圓五十銭

容內本配回一第

田山部倍養 井木吹類 養 軒能 大之 伯 慶 郎 縮成郎 助發壽清單伸

内容見本各書店に在り 日十月六本配

九五四八

東京

本越類 特書し書 のたを超

即刻申込まれよ

正の内容とを告げれば足りる。 ではならぬ、學を講じてその精髓 を管得せしめるには最も實力を を管得せしめるには最も實力を をにいかに努力苦心してしかも を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満座の を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満座のた はならない。我等が本講座のた を蛇蝎の如く嫌ふ。唯、満座のた は、一官學に入るよりも確かに をいたが刊行と眞

乙……「物理』。 中會員の特典、 中含量には一回分(第二十三回)を無代進呈 中込金二圓五十錢(最終會費) 會(毎月拂 甲、乙、丙共二圓五十錢 一時拂 口、三十八圓 一時拂 口、三十八圓 「います」
「います

民衆化する爲めに本書を著したものでて居たのを著者が一般の人々に習得さて居たのを著者が一般の人々に習得されている。英田健康が如何に多方面なるか能解の實用健康が如何に多方面なるかの意思を表現した。

山崎猶逸編著▲『申』にオンド

8に立つ賞



數學問

册

可解

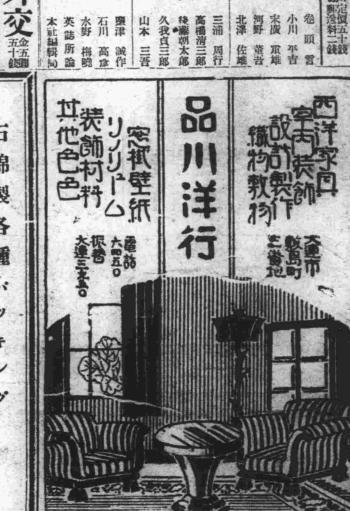
松原博士 國際條約集 公十**錢**

久我貞三郎

六月上旬號

英誌所論 品

朝各暖石 種房綿 各 突グ式グ



シ 計著アーサー王 は 全の著作を変し 一解治費 屋前著少年

副業と 最差とし家 地 で

CHEVROLE

新式六氣箭シボレー號はエンジンの力を増 分の二十一尚一ガロンのガソリンにて二十 すここ百分の三十二速力の率を増すここ百 新シボレーは車體を延長し座席を擴め其上 哩以上馳ります 他車の比較を許さず



タイ 自 受驗準備粉粉品 外交時報社振續原品

在庫豐富多少に拘らず御用命願ます

H

Ł

ッ

2

大連市榮町十五番地大連市榮町十五番地

臘出

孫文迎規宣

霊前に花環を捧げ

表面化

中の負擔無限に対したの認識を関係を対している。 「おいって、一般では、いっと、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」と、「一般である」」と、「一般である」と、「一般である」」と、「一般である」と、「一般である」」と、「一般である」と、「一般である」」と、「一般である」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般である」」と、「一般でなる」」と、「一般である」」と、「一般でなる」」と、「一般でなる」」と、「一般でなる」」と、「一般でなる」」と、「一般でなる」」と、「

本の下野宣言を設し直に根據へて 名の下野宣言を設し直に根據へて 名の下野宣言を設し直に根據へて 一名の下野宣言を設し直に根據へて 日本によいて馮氏と會見し兩者連 ある、計画版の能子の強となるでは先づ 日本において馮氏と會見し兩者連 ある、計画版の能子の強とされて 日本において馮氏と會見し兩者連 ある、計画版の能子る處では先づ 日本において馮氏と會見し兩者連 ある、計画版の能子る處では先づ 日本において馮氏と會見し兩者連 ある、計画版の能子る處では先づ 日本に起き次でアメリカに渡るで 等

の組織に着手すること、なつたと提談し一同も之に難し、近々其と提談し一同も之に難し、近々其 一般に入る豫定である、就ては外、 一級民に改訂內容を知らしめる目 一級民に改訂內容を知らしめる目 一次で日支通商條約研究會を組織 一次で日支通商條約研究會を組織 一次では間實業家、學者 等を組織して官調養格もなき研 等を組織して官調養格もなき研 等を組織して自調養格もなき研 のののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のでは、 ので 國書棒呈は

[秦天特電三十日發] 駐率労農盛

代表大に困る

天津を經て

先づ日本

商船支店に乗船交渉説

兩班の競爭は 目と共に深刻 豫定コースの大半を踏破す 紅班見事勝つか

開内出兵の

要なきに至る

最高會議はお流れか

貴重な

| 大学電三十日登|| 本日間側の|| 至り従って最高車事會職もお流れ|| 東北四省互頭企業は悪俗になりそうな裏行である
| 大学の場所は気質がくになります。 | 一支係約
| 大学の場所は気質がくになります。 | 一支係約
| 大学の場所は気質がくになります。 | 一支係約
| 大学の場所では撃天峰がく能域宗書
| 大学の場所では撃天峰がく能域宗書
| 大学の場所ではなりではある。 | 一支係約
| 大学の場所では撃天峰がく能域宗書
| 大学の場所ではなりである。 | 一支係約
| 大学の場所ではなりである。 | 一支係約
| 大学の場所ではなりでは、一大学の場所である。 | 一支係約
| 大学の場所ではないませば、一大学の場所である。 | 一支係約
| 大学の場所ではないませば、一大学の場所である。 | 一支係約
| 大学の場所ではないませば、一大学の場所である。 | 一支修りである。 | 一支修りでは、 | 一支修りでは、

一般次官會議にて吉田次官の表別は七月初か会

等であつて勢働黨の権頭は きものがあるが保守機関は 変得せること 労働 系が各地に亘つて が検復が失敗に了つたこと

が吹聴せる同黨の福勢

著し然の結果であり二日に至らば保守、働黨は自黨の勝利を確信してゐる。

勞働黨が過半數

州一日午前三時迄の狀勢

現内閣々僚は孰れも苦戦す

自由黨は失敗せん

優勢

活動寫真會

沿線地方巡囘

宙ブラリの

社長に面會せば

一切諒解出來る

れて頭部に負傷した 鮮人問題調査か

本につき減残本社にては語る 大連に向った旨の情報は本社に も來である、製鋼匠場と強力市民の 製鋼工場設置に関し鞍山市民の が、 随って鞍山市民が騒いで ることが事質とするならば、そ ではま者が出本社長と強調すべく をい、随って鞍山市民が騒いで のことが事質とするならば、そ であるかは表表が出来社長と面舎すれば であるが、そ が假に鞍山市民の期待する演張 或は工場設置が開來ねとしても でたり、或はその変況は何れに りする問題ではないと思ふ、即 りする問題ではないと思ふ、即 りする問題ではないと思ふ、即 しても鞍山地方のためよい結果

| 大連文部の会社 | 大連の会社 | 大連の会社 | 大海の会社 | 大海の会社

本すべく過数を整備中であったが、段中より雌純家を網羅して三日午 本すべく過数を整備中であったが、段中より雌純家を網羅して三日午 三十一時間で書記補、抄手各一名後六時中から市原君族門太退麒場。 三十一時間で書記補、抄手各一名後六時中から市原君族門太退麒場。 に於て前代雄辯大倉を本能主催の 下に場行することになった診測は 下に場行することになった診測は 夜に開會

今定期後場(乳候質)
期近 登望 250 条件 表記 州 近 登望 250 条件 表記 川 平高 期近 青八点脚 「時半 九部」 11120 1745 11時半 九部」 11120 1745 11時半 九部」 11120 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1745 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750 1750

満洲青年聯盟

一、生活改善官僚部は大連一本本での計画を表言各支部に支部員を置く本文部は一致同盟となり満洲一野に行ふ事二、實行委員を設け野に行ふ事二、實行委員を選け、合員を善率し一般人士と行し、合員を善率し一般人士と

の就要要に動う脚で起っつかったが生すてもってされてゐることが愛見屋に敷いてある被弦をはで果可能内には各級の秘のらしく又メリニコフ機能を出てるることが愛見屋に敷いてある被弦をはでまかりという。

上として赤松が多く建 に方面に集まる事にな 数数によってドン・

勞農總領事館に

東支商業部員スタンケウイツチ、東支商業がは表者であつて中にも関係ができた。 へパロフスクの各地の管長者を高さないたが、ハンロイツチでは続いていた。

家 更し三十日柳幡哈した 家 更し三十日柳幡哈した

前川商店小木誠一電七七一四番大連岩代町五番地

東小寺東局

大郎 電話四六九二番

急遽歸哈す

一〇〇電五七一四

大郎 電話四六九二番 電話四六九二番

スタンケウイツー

吉林の飛行場

理工一二三大連樂鈴舎細井三二 聖五一二三大連樂鈴舎細井三二 聖五一二三大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二 大連樂鈴舎細井三二

貸衣

裳婿破用

衣

奇怪な装置

短長波二種の無電装置も完備

古美国 古道具質入れ 日蔭町 まつ屋 電三七四七番 古道 月高 價 が買入報祭上

中書 野文脈文タイプライ 大山通(日本橋近) 吉 野 號 大山通(日本橋近) 吉 野 號

印

勞農領事館手入事件

四里背面の丘陵に設けられて

吉會全通

て定まる

に傷めと外で

第十三信)

吉林にて

加藤白班選手

牡丹江の木材流しの壯觀

る頃、それこそ吉敦鐵路の意義つては、た金額は千數百萬園といふ。同なのだ

大連市岩类町(越接町角) 電話七五七五省

東支難民列車電路のであったが支那線商館の高いにより二ケ月間を延期し七月一日で保止しまする管であったが支那線商館の高いにより二ケ月間を延期し七月一日で保止した。

中古

監部通り六〇福村迄間が金融が通り六〇福村迄

七 :::

療治御好みの方は

(第十三信)

満洲里にて

秋山紅班選手

満蒙の最前線に立てる人々

中蒙張道釋傳競爭力

書記

を希望せざるを得ない。 勢力者に對し反省を促し

小學校

しまり

一 るやうになつてるた、更に秘密文の ・ 世郷つて置きいざといふ場合はアつ ルコールをぶち込んで競いて終ふす といふ仕掛になつてるたと

文の背後には素製の支持があること の関かで支那側が斯くまで勝乎たる へ態度に出たのも全くその援助があ する機関を疑聴するに至つては長いもので粉末能影響するに至つては長い。 人等側大衆を侮辱するも亦甚だし いもので粉末能影響を表されるとを他 悲しむべき結果を乗ぎれるたとを他

見る 助手十二、三歳より サ最近至急入用 信機町一四五 ベニス美容院 山本商店 電六八四二

(可認物便郵種三第)

孫中山移靈祭

H 報

が高物を検査してゐたが、

「哈爾賓」當地勢震総領事館手入らず宜しく蜜力ある通告をなすこれの報はハバロフスク方面においとを希望するものであるとて大衆れの報はハバロフスク方面においとを希望するものであるとて大衆れの報はハバロフスク方面においとを希望するものであるとて大衆れの報は、バロスク方面においとを希望するものであるとて大衆れてものよがく同地からの情報によと解へてゐる

は不無味なことであらう、これをは不無味なことであらう、これを

拘引され

れた黨員

各地方

支那

側取調べを續行

牛乳な

八九 電岩三、2000

一萬堂電七八五九番

井町の井町大連製肉所電がリーマージ精肉は

大野艦甲専門店電話八四二一 大地市但県町

電話三五三三番

统 统 後 屋 質 店

牛乳

大連牛乳株式會社

吉野町二六一萬営電七八五九

の御用命は

け、オサントラック部

其他・税職室に立つて見るとの一るが傳へられる程のも

へられる程のものではな

ウエート側の税闘手續の殿重

哈府勞働者

激昂す

というではしく質力ある通告をなすことを能として一片の抗議を強するに止まる。 一般の抗議を強するに止まる。 ではしく質力ある通告をなすことを能

写真 深著音器は特別勉强 一年社 電話七八八一番 十年社 電話七八八一番 大口貨金及手形割引 美濃町鰻羅ビル前 大口貨金及手形割引 一十年社 電話七八八一番

大名 三川事務所電三九二一 東町 リリーカフェー 東町 リリーカフェー 東町 リリーカフェー 東町 リリーカフェー

を正庫 間宮式・手提金庫間宮式・手提金庫間宮式、手提金庫

町四〇番地 濱 田

速成教授晝夜

ってあることで、表面は極めて離 えるが其の底に流れてあるは露皮 にながらかな空氣にみ の感に堪えない。 ちく何處を探しても見驚らないでは十年前の百六十餘名より三十 が開けば生徒が六名であると云ふは十年前の百六十餘名より三十 が開けば生徒が六名であると云ふは十年前の百六十餘名より三十 が開けば生徒が六名であると云ふは十年前の百六十餘名より三十 が開けば生徒が六名であると云ふは十年前の百六十餘名より三十 が開けば生徒が六名であると云ふは十年前の一段と称され内地人の意見を有し、問題となつてゐた

吉敦線の價値と意義は

業員は當地の東支

賃倉 煉頂建八十坪一電話五七四〇番 1 電光大九七 中乳 バタークリーム 瀬洲牧場 電六一三四 瀬洲牧場 電六一三四

薬及治療

本 1 東海 では、 一本 1 東海 では、 1 東京 では、 1 東海 では、 1 東海 では、 1 東海 では、 1 東京 では、 1 東海 では、 1 東 では、 1 個見 幽科響院 クサ 放棄有ます が難有ます 大連劇場隣 根本薬局電大空 ・ヤマ商會 電八七二二番 一九九、二二一新園 一九九、二二一新園 ラチオ

ラチュが縁町吉野町角 電転入七二二番

入用日本人十四五 以東身元保證履歴 諸貨物運搬用下さい。日の出物事業の日の出を御利用下さい。日の出物を御利を御利を御利を御利を御利を開発を表表した。



二九町濃信市連大

ホネッギ

早川爾路院 マツサージ

毛皮鞣、染、色质量用洋行战率 貨物運搬 一大連タクシー 支那各省を対する

● 姓名在社中回金八拾五錢 ● 社有一回金。 一次 格 · 錢 ● 世名在社中回金。 一次 格 · 錢 満日案内

写しては漁速町鈴木 ライト質値館 電三六八八番 ライト質値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番 大連寫値館 電三六八八番

瓣 田町みどり温泉前電八下 唐學校出身 藤永線 法二門解摘み 法

傳家 お

灸

科器尿毒梅屬 淡皮 重 富 **谓店西-稿盤常-通西連大** 五七話電

皮膚病毒 大連、三河町二 電話せ会せ、 **書** [病

藤原タオル店

卸販賣

常結構電交叉點星川鮨科南長劍道五段前田人即

ラデオ五球式一切百四十一家天浪速通門永洋行

弓具 品瀬ひ安蓮弓具店

沙河口仲町 震

神町 食堂樂 東庵友店 大迎入大聖給所 大迎入大聖給所

大連大山道正監領 や領

· 曹重編 / 唐华 / 上班野市市 本大

病泌分内科外

洋服類當發

若狭町四二番地 中

(日曜土)

一位に推す

安奉線八景決定す

▲四六銀△九四步▲五五步△同步▲同飛△五四步▲五八飛△七五步▲同步△六五步▲同步△七五八飛△七四銀▲七六步 野局者の實感 ・ 日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ・名・日く) ▲福村特步

(四ノ)落番 △初段格玉名勝夫 (四ノ)香角交角▲二段稲村義一

第5日は近男ない兩軍とも本題打多 第5年といる。 第5年とも本題がある。 第5年とも本題がある。 第5年とも本題がある。

六月上旬頃來哈する豫定であると人北原白秋山も瀬鏃の指鳴により人北原白秋山も瀬鏃の指鳴により

開し種々の試験成績ある

々の試験成績あるも今に於ける反應

より大なればアルカリ

対する pH の價は三

より小なれば酸性作物

白秋も來る

ーは左の通りである

優勝チーム

豫想投票

聯隊長 村田新任計三

B

新安奉線急行にて来低する等 一般性として着低すること」なって のる村田凱一大佐は一日午後二時 一般によっなって ののでは、一日午後二時 では、一日午後二時 では、一日午後二時 では、一日午後二時 では、一日午後二時 では、一日午後二時 では、一日午後二時 ▲查別旅園長 三十日來率 ▲高濱處子氏 三十日過率長春へ ★山口縣教育視察園一行六名 二 十九日過率大連 十九日過率大連 洪水の

災厄から

東

**協
勝中二十九日朝八時歸**一氏(哈爾賓商工會議所

煉瓦を敷詰めて

人道の面目一新

今日の案内 (一日)

中意を表す

今電話受付 本日より八日まで

今電話受付 本日より八日まで

今電話受付 本日より八日まで

今電話受付 本日より八日まで

を開電話申込受付を開始す希望者

理に就ては在住商人の死活にか、

全衛生會議 午後一時より養弱

変問期日も年一時位とする事に幣

で第生會議 午後一時より養弱

変問期日も年一時位とする事に幣

で第生會議 年後一時より養弱

変問期日も年一時位とする事に幣

で第生會議 年後一時より養弱

変問期日も年一時位とする事に幣

で第一時より養弱

変問期日も年一時位とする事に幣

で第一時は今二時既公會堂に開演

本語は今二時既公會堂に開演

本語は今二時既公會堂に開演

本語は今二時既公會堂に開演

車道は縣政府で改修雨天でも歩行が容易になる

盛大に學行 P

遼

(四)

妻と同居人を

滿洲

鐵井農場にて

即pH =七 中性作物生育に適ける保敷で表はすの方ありする保敷で表はすの方あり

マス試験紙に依て其着色反響に依る)之が属別は普通

應を呈するも後願基性 分解の當所數日間は

修殺自首す

大学の 前端外 変別する事となり、 ・ で全員等のて申込を練騰したとこまで全員等のでも最長以下交換機に至るな。 ・ で全員等のて申込みが多く翻訳を発表したとこれで全員等のでもは、からのである。 ・ で全員等ので申込みが多く翻訳を表したとこれで全員等のでもいる。

しつつある現代の本邦におい

対果を次の研究を重

く即ち弱又は强度に目集けせりさる部分の背の皮膚は現化著し

板刷毛でお顔には襟よりも薄かんかクラブ化粧水にてうすめ

お出来上ります。

川せられたる場合に

度に途布せる部分 け)なし

でく薄く引き、クラブ関焼白 かい地を整へ、お襟にはクラブをの素を

く打つてから水刷毛を用ひます。尚眉にはクラブ眉墨で軽くお描きになり、唇には海でくクラブロ紅をお付けになり、唇には海くクラブロ紅をお付けになり、

余は更に進んでク 之を報告せり。仍て こを理論的に立設し

化粧程度に塗布せる部分

化粧程度に塗布せる部分 け)なしのラブ美身クリームを濃 變化(日焦のラブ美身クリームを濃 變化(日焦の大学) を育の状態

ムが實際皮膚に應

照|皮膚は(變化)日焦け著

尚同様の質験をク

ティ石鹸又はクラブ石鹸で汚れをこり、更にクラブ洗粉でれをこり、更にクラブ洗粉で

を出します。お仕上けにクラブ粉自粉をボットにつけてラブ粉自粉をボットにつけてラブ粉自粉をボットにつけて

先づ第一に顔のアレない

化粧の仕方

ります。次にクラブ顔紅を演ります。次にクラブ顔紅を演ります。次にクラブ顔紅を演りませにて水分をご延ばしてガーゼにて水分をご

品な

上へクラブ美身クリームを塗上へクラブ美身クリームを塗

第二表

ほう

其成績は第一表の如果したり。而して

あらゆる方面の科學が進步

る紫外光線吸收遮断度をスペ からないであったの厚さにおけ

ラブ

余は最近約三十種の内外産 備してゐるであらうか。

供試品並に塗布の方法

關す 皮膚 國産優良クリームの科學的研究 3 日焦け豫防に 實驗

醫學博士 Ξ

治

へない次第三いはねばならね これを述べんこす。 ねて確認し得たるを以て弦に

第二、クラブっぽみ

焦け豫防の實驗を以てせる皮膚日

けを強防する所謂日ヤケ止める。果して然らば、その日焦

(第一報抄)

こは、既に普く學界においての紫外光線に依つて生かるこ

皮膚の所謂日焦けが日光中

線吸收の比較研究

吸収乃至遮断する性質を有す

るこうが必要にしていくべか

そして如上の條件を完全に

皮膚日焦け防止の適品たるこ

ムが優秀なる

一表

余は第一報(前記)に於てク

今余は十数名の男女につきご解せり。 に約一平力種の廣さに供試ク その前時(腕)屈側の皮膚面 現式なる紫外線を関 で、一定條件の下に で、一定條件の下に 次いで上

千九百十三年、バッハ及び 一、人工太陽燈照 射に依る實驗 年上より午後五時の間における には、一年上より午後五時の間における には、一年上より午後五時の間における には、一年上談の女子は、一年に、 100 た時子がの子数名に就き、その では、一年のよう。 た時子がの子数名に就き、その では、一年のよう。 では、一年のまる。 では、一年のよう。 では、一年のまでは、一年のよう。 では、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年のまでは、一年の

しめたり。は、 こことには、 この は、 こことには、 この は、 こことに、 この は、 こことにより て と 少の 差は ありこ 錐も 何れも がまってきは ありこ 錐も 何れも がまってき は ない は、 こことにより て と 少の 差は ありこ 錐も 何れも がまってき は ない は、 こことにより で には、 こことにより で は、 こことにより で は、 こことにより で には、 こことにより で にはいまり で に 之を要するにクラブ美身ク

ラブつほみ及びクラブ自かを きょうこうない ない ここうを認めたる しくか果あるこうを認めたる を以て併せて本表に記せり。 直射に依る實驗 然るにクリーム類を塗布せ然るにクリーム類を塗布せ 早したり。

即ちよく日焦けを防止し

盛夏八月中旬快晴の日の正 得たり。 表の如し。

粉は濃淡何れの程度の化粧力 式に使用するも盛夏の太陽直 式に使用するも盛夏の太陽直 又はクラブつほみ、クラブ白なを観るにクラブ美身クリーム 焦けを豫防するここを知り得 外光線は勿論またよく彼の人工大場燈の如き最大なる紫外 を観るにクラブ美身クリ 光線に對してもよく皮膚の 以上の實驗成績に減りて之いとうといったといったといったといった。

けを稼坊する能あり。 ブ白粉等は理論的にも、はた (第二段地) 新な薄化粧が出来上ります。

ラブ水色刷白粉を打ち、 高めには、額の度いお方 お化粧を借一層美しく 見せるお化粧 お顔を美しく

上品で美

6.0

18

化粧

0

粉を打つて水刷工しまして毛 五分 間早 身ゼリーをおり も場合しい柔か味を保つここ も場合しい柔かなってて乳液及は皮膚の美を養みカテイフーでを忘れずにおつけになれば、何時 が出來ます。お寒い頃にはク 温氣をよく拭き収 ーをお擦り込みになつ ームかクラブ美

にきこり、クラブル自物か、クラブ化粧水を塗つ、クラブ化粧水を塗つ 先づ脱脂綿にクラブ乳液を が一番で御座います。 ラブ天瓜粉かクラブタルカンというないないないのク お暑い時節に汗が多くてお

すべてクラブ美身クリ 粉下の C

す。心さへ清ければ外形は見慣くこもよいこいふ時與へた婦人禮讃の唯一の自然詩であり、菲でありま

美しい顔こ姿は女性の持つ最高のもので、笑神が

美しい

心と麗しい化粧

クラブほっ紅をさし、水刷毛のがからがなボットで刷付け

三

極く簡単なこの二分間をは忙しい生活をなさる

二分間早 化粧の仕方

変であります。

して、清く正しく生きて行く上に最も必要な美的修生を美さ快感ご禮節ごを保持助長する傷の身階及ご程節にお洒落をするご云ふここではなく、實に保健衛軍にお洒落をするこ云ふここではなく、實に保健衛

ご満く麗しい容姿 こ相俟つて初めて純真の美を發揮 文化の進展した今日では、真の美しさは正しい心。

1、先づ指先で適量を撃にになる時には

代は既に過ぎ去りました。

色白く美人

化粧の仕方

てお顔こお襟を牡丹刷毛で延ら襟へ板刷 毛で塗り、襟にら襟へ板刷 毛で塗り、襟に なり、クラブ水白粉をおって美身クリームをおつい ばし、クラブ刷白粉をお刷き する為にクラブ化粧水 をお使ひになり、 カテイ石鹼又はクラブ 次にクラブ 深い はっと

手を美しく するには

はクラブ洗粉でお洗みになりはクラブ洗粉でお洗みのでます。いつも手をカテ 手の美しいのはその人の嗜 つてクラブ

ではたさい、ツッミ押へて試き取り若しムラがあればクラブ 東身クリームを極く海く塗り 実身クリームを極く海く塗り 大り上へクラブ粉白粉を刷く か欠はクラブコムバクトのバ でなはクラブコムバクトのバ 紙白粉ミ優美な鏡付金屬容器に外出遊ばす時には、クラブ て置くご美しくなります。

神質行になればいつもさつば 神質行になればいつもさつば りこした御心持で 居られます。尚クラブ頬紅を薄くお川ひになれば生みこした健康色 ひになれば生みこした健康色

なくこもこれから先は鬼角崩れるここがあります。殊に鼻や額は脂肪の場に一段ご崩れや額は脂肪の場に一段ご崩れですから、脂肪やない。 (巻) お化粧はごんなに叮嚀に出來て居ましても、火の側に出來て居ましても、火の側 然ご崩れを見せます。

さい。(吳市 服部百合子) 汚くて困ります。真に美しく手なせいか、いつも顔や手が らぬやうですが、お化粧の基 特麗になる洗ひ方をお教へ下

ますこ、白粉のツキもよくおはりクラブ美身クリームを海はりクラブ美身クリームを海 (答) をお知らせ下さいませ。 (問) 化粧崩れもいたしません。 フードの川ひ方

美を養ひ素顔の美を骨しアレ (東京市 大原麗子) ードは皮膚の

お顔こをよく拭ひ脂垢をこり けガーゼで水分をこり、クラます。次にクラブ化粧水をつ

す。良い方法がありましたらかお化粧崩れがして困りまかお化粧崩れがして困りま お知らせ下さい。 (高松市、松本和子) 大りのクラブコムパクトをおが綺麗に保たれます。 (問) 私は顔の洗ひ方の下

すご皮膚は美しく滑らかになり自然のままの生き生きこしたは味美を養ふ事が出来るのたけで、ないまなるのであります。翌朝の御洗顔は が出來たり又は皮膚病の原因になつたり致しますから、夜になつたり致しますから、夜がの神洗顔の時まづお顔のアレないカティ石鹼かクラブ石ではなった。 館へ擦込み二三度お湯を取換 クラブ洗粉をお川ひになりや へて綺麗に洗ひ落します。そ 生地の美を増すクラブ洗粉を してクラブ美身クリ ドに溶いて擦込みま ムをカ

暗いこころへ置く方がよいの が配もないのであります。貯 が配もないのであります。貯 で配もないのであります。貯 カチーフ其他のものに付ける 時直接類の口を大等のものへ 時直接類の口を大等のものへ で狭めながら振りかけるやう にしたががよいのでありま のであります。猶否水はハン 斯うすれば萬遍なく撒布 した皮膚を強壮にする場合クラブ乳液を脱脂綿につけて大きないなり、クラでお顔をお拭ひになり、クラでお顔をお拭ひになり、クラでお顔をお拭ひになり、クラ サージが終りましたなら、温・ 脂肪が多く御座いますから念 かいタオルで能く拭ひ、 さるのです、 外方へご静かに撫でて摩擦な

鼻の兩側は特に

金三十 のものですか?そして名前は 何さいふのですか?そして名前は 何さいふのですか。序に香水 の身情みこしても必要な香水(巻) 御婦人は固より男子方 教へ下さい。

河内すみれ) 質は鼻を中心こして上方或はですが、除り力を入れ過ぎないすが、除り力を入れ過ぎないでうに指頭を軽快に働かせていますが、 たい位のお湯の中にクラブ洗 然い位のお湯の中にクラブ洗 熱い位のお湯の中にクラブ洗 ます。それを顔一面に塗りて 指先で煉ります クラブマツセー溶液を加へて ツャークリームを楽にこりカップをかけ、次にクラブマ 面香水を四五滴加へたのにタ ご乳状になり



粧婦

日ヤケ止めに番よくき らお化粧を遊ばすのです

最新最良の便利白粉 色白く美しくなるクラブビシン

このクラブビシンは、クラブ自粉本店で鑑録致しました最新なの美身料で滞化粧用さして殊に申分がなく、生地の色を自会美しくする美柱作用こ皮膚を養が保護する衛生的効果を発力しまる。 大きしさた奥へアレロヤケ止めさしても赤頬るる荷生的効果を維加をしても赤頬なるでの味しいお身嗜みにも、お食ぎの際の断にな溶化粧・水水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、亦水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、亦水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、亦水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、亦水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、亦水學生方の通學時のアレロヤケ止めにも、中分のないにも、中分のない。 からする。 のラブ集の表クラブは乗台 のクラブ美の素クラブ化粧水 クラブ美タリーム等の神使 (間) クラブの製品に香水が 床しい化粧美を與へます。 て粉製自粉のお化粧下こして

の循環をよくし、貧しい肉を製にし行や脂肪の分数を適度にし、氣孔の中の汚れを除きますから皮膚は自然に健康になり、光澤を脅し、数や諸種 サージを行ひますれば、血液、 時には、先づカテイ石鹼で皮 の皮膚病を築防するここにな (廣島市 々木隆子)

粉白粉クラブタルカン等機でにも適しクラブ刷白粉クラブ

方法をお教へ下さい。

大なる観響の増加を希望するもを大は顕命に向って目で文部省では顕命に向って目で文部省では顕命に対し寛地

のである。無縁限移民は吾米國民の生活給料拠では國民の生活給料拠では國民理想を全なる縁度的移民を自衛とする。一人は完成の出現を強行することを選むも

同業者に對

本製造は一九二九年二月十六日

选四

宣

一六、教員のである。

の退職

神路長台の振塚したものである かな長台の振塚したものである

思ふのである。

國の教育局

教育大會決議

國

滿鳞視學

生

美

記

を 利用して 意味を 計らんとする 人々の 提灯 特をしては ならないことを 信ずる 。 吾人 は 學校印 いことを 信ずる 。 古ん は 學校 印 いことを 信がる と は 学校 は 賞を 要す

一人は公子にして側に適切なる を付まれんことを認むもの がかかる組織に就いて充分なる がかる組織に就いて充分なる がかる組織に就いて充分なる

である。
 は之を認めてをることを信ずる
 はのである。
 は否を認めてをることを信ずる
 ものである。
 は部にして適切なる保給を支機。
 ことが出来なければ結果に於て
 ことが出来なければ結果に於て
 ことが出来なければ結果に於て

のである。無縁起を民は吾米威のである。無縁起を記しい。 一五、制限せられ た移民 のである。無縁起を民の流れを が成れを が成れを が成れを が成れを が成れを がない。 がれるも がない。 がれるも がない。 がれるも がない。 がれるも がない。 がれるも

美しい夢が高潮に達してゐる時

本書を表示といって夢集した作品に他種がは、主義を表示といって夢集したのである。本書の特色をいって夢集した作品を一手を表示を表示したのである。本書の特色をいって夢集した作品を一手を表示を表示といって夢集したのである。本書の特色をいって夢集したのである。本書の特色をいって夢集した作品に他種の一方色のかられた作品は他種の一方色のかられた作品は他種のである。

一方色のかられた作品は他種のである。
一方色のかられた作品は他種のである。
「生きのられた作品は他種のである。」
「生きのような、全人のである。」
「生きのられた作品は他種のである。」
「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのような」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな」は、「生きのまな。」は、「生きのまな。」は、「生きのまな。」は、「生きのまな。」は、「生きんな。」は、「生きんな。」は、「生きんな。」は、「生きんな。」

海舟(改造社)

大連監験研究會では過数第二回大連監験研究會では過数第二回の研究會を開いて新刊児童圖書につたが意見の一致しないものもあるので左の三種につき代表的。

つよあるかを研究し、基々科學

向きの面白い物語を集めたもの向きの面白い物語をとり、愛越いなもの、お伽めいたもの等を書いたものである。恐らく子供差がの惑んで置むものであるが、假名遺ひの文は流麗であるが、假名遺ひのをは流麗であるが、假名遺ひのをは流光であるが、假名遺びあるが、假名遺びのをあるが、假名遺びのをあるが、假名遺びのあるが、假名遺びののきない。

日

さであつた。私はそれが何を踊れてあった。私はそれが何を踊れて裏切った美しはいりにもなりを覚えた。それ

魔の弓物語以下十篇の少年少女 会記刊、裝修中(質1二〇) 会記刊、装修中(質1二〇) である。

ス、煙幕、殺人光線などについて興味深く書かれてある。高等

物語、統領の話、最事の話毒が して書かれたもの、戦争、兵器 して書かれたもの、戦争、兵器

實際學習の高唱される現在に於を紹介してゐる。

て此種の讃み物として尋常五六

最適の書であらら

種である。

開社百科叢書)▲オホナミ

天體記遠鏡と思微鏡の作り方等の巻末には飛行機模型の作り方等

物が推薦された。

兩兒童讀物研究會發表

度に路極の圖解を加へて解説して発記、子供にも理解出来る程

價一園五十

知識を涵養し、將來我帝國を

ところが二十九日の夜、珍社主ところが二十九日の夜、珍社主を記った。 私は達か無政会が渡んだあとで、私は達が無政会が渡んだあとで、私は達が無政会が渡んだあといることに氣がつき時間は九にあることに氣がつき時間は九にあることに氣がつき時間は九にあることに氣がつき時間は九になって水を打つた様に静まりに入つて水を打つた様に静まりになった。私は一歩場に

8)

Ħ

た程度にしか私の頭には映らなれば浅野童諸郷踊云々のポスタ

いる私は何日か前から誘舞踊大が事實襲いたのだから仕方がなが事實襲いたのだから仕方がな

かりが仰々しくて内容の極めてかりが仰々しくて内容の極めて

貧弱なものを常に見せられるこ

軽い反感をさへもつてゐる

第二日を一寸覗く、覗くといふかれた淺野楽議民議舞踊大會のかれた淺野楽議民議舞踊大會の

(六)

古

主

: 5

9)

偵

小說界

の偉業!!

大衆的最高讀物の集成!!

4

ינד

5

は

るみち

できての観念は決して参かったと言での観念は決して多かったとは言へない、借上の自伝格子はは言へない、特上の自伝格子はは言べなかったことをもいるかったことをもいるなかったことをもいるなかったことを不思議に思った。しかしそれは漫野神殿の力たっしかしそれは漫野神殿の力たっしかしそれは漫野神殿の人があるもの、存在が、此の地の人の間に未だ知られてゐなかっ人であるもの、存在が、此の地の人があるの、存在が、此の地の人があるもの、存在が、此の地の人があるもの、存在が、此の地の人がある。 数十分の後であつた。 Ш 生

のかとうく しまさりきん かった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲で一つ一つのかった。私は今茲で一つ一つのが、管槃と、唄と、光と色と線とそして純な忠義との退然を含した此兄童藝術に勤して私は賞讃を惜まないものである くまで整備関値を破揮し得るもそれが取扱が方一つによつてか ありふれた童謡民館に振り附け普通の學校で取扱はれてゐる極でで取扱けれてゐる極い のかとつくんで感ぜざるを得な (三十日記)

にした。

ものとは全然其の性質を異にむからだと思ふの勿論普通の興行 語弊があるがもつと匿く一般に 推薦兒童讀物

せてやりたいと思つた。 る人々のために心ゆくばかりに が此の質無日二階の容際にう 爽かな五月の天地を謳歌するらいかな夏の日を浴びながら

果して狭い館の中の生活に続くなければ外敵から要はれる もなければ外敵から要はれる 心配もない、しかし籠の島は 如何にも小鳥の身の上が幸福 どけてゐる。 かのやらに美しい酸で鳴きつ さうに思はれる。 その樂しざらな驚をきく

あるであらう。

七こには生の歌喜と楽光とが出来ないかも知れぬ。しかし 小鳥を飼ふ人は小鳥を愛す

▲ひろすけ童話置本演田廣介著 石森評=童話童話を盛つてゐる がいづれも材料の難駛と平成な も感傷に壁してゐる。用紙印刷 る感傷に壁してゐる。用紙印刷 の、製味は餘りきやしやにして け童話讀本資田廣介者 近代教育界の研究の中心となら、

第六篇)

活動寫真は記彙による数育法 として新しい一つの世界を開拓 した。今日迄の抽象的な製問 した。今日迄の抽象的な製問 した。今日迄の抽象的な製問 した。今日迄の抽象的な製問 でされんとしつよるる。 今や映画は現行者のみに任せ 今や映画の研究に提はらなければならぬ時代ではない、教育家が でるる時代ではない、教育家が でるる時代ではない、教育家が 第九篇 大下字陀兒集 經濟學 第6年8年

(第一八篇)

渡國

野飯紳士、相對性令嬪、執念、審室即の不思議な渡進、野れるおるい即の不思議な渡進、野れるおるい作の不思議な渡進、野れるおるい

無電、紅手袋、その他

第一七篇)

日、終次の女、PFの教人事件日、終次の女、PFの教人事件の形式、不思議な診斷、ゆびは、ガラスの指語、制子、異類象、婆跡の死骸、眼鏡の男、銀の指語、制子、黒い金曜日、牛命の暦、一つ

濱久尾山

数ひ、現場不在證明、あかはぎの拇指数、権雨水道、ひなげし、形水候患者、状の亡態、豆菊、水道、ひなげし、形水候患者、状の亡態、豆菊、吐きが、水道、ひなげし、形水のじけん、人の顔、死後の戀、押しの謎、私かのじけん、人の顔、死後の戀、押しの謎、私かり

、 照、 素の関、 質は動く、 ジャズ では動く、 ジャズ の間事件、 の間事件、

(第110篇)

郎集・

本語を表現した。 本語を表現した。 を開いたが教育とは、 を開いたが教育と、 を開いたが教育者で來感した。 を見と小學校の先生が二三名。 10

りよがりのところがある。斯うした作品が楽してどれ位子供の 臓にひょくか私には一つの疑問 臓にひょくか私には一つの疑問 である。子供はストオリイのも である。子供はストオリイのも である。子供はストオリイのも ▲アンデルセン系品、青い鳥、 石森語=松料、普通、用紙、印 原門・製造や、粗末、類めて設 をせたいものではない撮話、市い鳥、 定價一園三十錠 ないだらうか、鬼寒に置ましてないだらうか、鬼寒に置ましてない。大変に置ましてない。 青山評=此の著者の作品はひといものではない。

ン社)▲JOAK 電話栗 ▲勝 郷元帥(世界少年少女偉人傳 東 コナミ(カナオトキ文庫)▲東

神時代は内容の光質期であらぬ 大正時代に於る教育 思の著しい進歩は動 とあった。耐して昭 ばならない。

料学の知識による教育手段の斯で勃興して来たものは新し ある。

れの関家事業よりも関連なりと 情念を以て否人は此の意決を尊 情念を以て否人は此の意決を尊 を擁護し以て創設先覺者の夢想 を推議し以て創設先覺者の夢想 事しいつ教育事業なるものは何さんとする考へを以て職務に從 大後教育の無駄を省まてよが一大後教育の無駄を省まてよが一大人を対する計画は4の実現に向ってれたる主要脱目の実現に向って加たる主要脱目の実現に向って前一段の研究を実践した。 とをいふな」」と痛快を覚え 感がある。最も Superintend といへば細音市を寒頭に大小 といへば細音市を寒頭に大小 都市の教育質際主脳者で之れ 都市の教育質際主脳者で之れ 都市の教育質等主脳者で之れ がはな文紙 をいっぱいな文紙 ども米関教育の或傾向を帰るいいいと

一九、

である。

吾人は本會をして盛會に終らし

ものであつても)の中ではなくて神の思みの満ちあふれたとした自然界であらうと思ふる としてるるだらうか、 さらく彼等の欲してるる食 ならく彼等の欲してるる食物ではなくて自ら水めて居る世界は あり彼等の水めて居る世界は ないべきでするかのではなくて自ら水のる食物ではなくではない。 このり彼等の水めて居る世界は からプロテクトされては居るからプロテクトされては居るからでは求められない。野外の郷さは常に外職にそなへるため島は常に外職にそなへるための警戒と用心とを怠ることが 能の中の鳥はあらゆる危害 るがために飼つてゐるのだといふ。愛される小鳥こと有解 愛は常に主観的である。 愛は常に主観的である。 愛の表現だと思ってゐるので たに露面を押しあて」それが たに露面を押しあて」それが 者に惠みを興へるのではなく で愛するものが愛される者が で愛するものが愛される者が 愛するもの自身の悠水を満足の幸福を願ふためではなくて 愛とは愛する者が愛され か過ぎないものだ。 させんがための精神殺略にし

うとしてゐる。

第七篇松本

り冷淡であるかにあきれざる た問題に紫し如何に無關心で

研究心を持つて賞ひたいもの に事ではない、今少し潑剌々 に事ではない、今少し潑剌々 でいる。

(第八卷)病

間

池田小兒科門路院 油田 嘉一郎



闘病文學 の鬼品!

(第一卷)九又人合門及とはことは大人を開発の考察、文墨的考察、其他近代犯罪研究性的犯罪其他に第一卷)九又人合門及とはことは大人の身所鑑定の理的程值は其他書き、春殺無史的考察

(第二巻)探偵小説長篇集(景本の表)の編集、というは、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本の報告、日本 第五巻)生命神秘論、関病術の関係を関する態度、黎妙なる自然治癒第五巻)生命神秘論、関病術の関係を関する態度、黎妙なる自然治癒

日五廿月六切締

進呈 內容

芥川龍之介集 龍之介集 開化の殺人、開化の良人、妙な詩、黒佐藤 春 夫 集 電之介集 開化の殺人、開化の良人、妙な詩、黒のん・しゃらん記録 山木禾太郎集 **禾太郎集** 長谷川伸集神集 舶来 東京 神経、運命の 京都、神経、運命の で知食す、別れ、教 で知食す、別れ、教 で知食す、別れ、教 集(五月廿八日より 配本開始) 人の死、小

昌逸 幸馬

作べ四郎集 彼が殺したか? 烈魔の弟子、黄昏の告に、利、肺の解決、濱のお政、惟登皇、华の萬引見物、 华の志正月。 のお正月

五

温夏山山

大連に於て 大會を開 全日本經濟調查機關

聯合會が今月十三日

伏見豪國本校長二一五一二へ南 特徴が長い 一五一八へ春日越川校長二一五一名一朝日 株職部長 一五一七个大廣場鈴木校長二 女が 一五一七个大廣場鈴木校長二 女が 一二五一七个大廣場鈴木校長二 女が 一二五一七个大廣場鈴木校長二 女が 廿九日全部開通

五午後六時ごろ北大山通編岸を市 ースアメリカンカンパニー著音器 一番音器時間合 米國シカ

八連埠頭で

水も物價騰貴の流行に倣ひ

埠頭賣五十五銭の

豪勢さ

大五日日

惠須取町も

七名燒死 危險に瀕す 合

紀伊 町 留場 門町

【豐原三十一日發】二十八日西留

蒙日本人紳士錄

昨日地方支局へ發送開始

豫約申込順に配本

一百戶全燒

七二町伊 紀 市 連 大 番O五O六話電 マションと琥珀のパイプ、マイプリントスとブラツクエントホワイトの…… 中ザミ煙草 マスとブラツクエントホワイトの…… 中ザミ煙草 マスカ …… 南切 コロナ コロナ コロナ、ジョツキークラブ の純ハバナ ◆御散步の折是非御立衛をお待して居ります向ふ五日間一割引 和影響 器第一个

二號煉炭(無順炎) 一號煉炭(煙屬混合炭) 一號煉炭(屋 臺 炭) 順中塊炭 特滿約鐵 粉 炭 石炭販賣店一同 従來より 領噸 金六拾銭値上ゲ 金参拾銭値下ゲ 金五拾銭値上ゲ 金五拾錢値下ゲ

-本年ゆかた界の流行品豊富に取揃へました草の葉中形、構成中形、スター好み中形等 T 友

兵器彈藥モ

こととなった

第二期營業決算器

九一語り盛り船舶輸送期の十二月は三九一語の盛り船舶輸送期の十二月は三九三部に降りそれより又郷大低下を干が、一下で 序に艦隊給水。本年四月入港の 第一艦隊は百十五隻で四千九十 電艦は一日二百噸迄は無料で唯 消銭に積込み手籔料を排ふ丈け それでも一艦隊で合計二千六百 四十則十錢の水代を支拂つたが 吾 日ョ 倡問 17 召緬 丁三四より 十四 五四 其他在庫品 全部特價提供

上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集であり、上記集を対している。

島

二百八十三件合計三百四十三件の 高数に達し、前年度に比し度数に を数に達し、前年度に比し度数に がいまた

夏の街頭

か

彩る氷店

結局廢止か

ヒネ取締規則

午後二時大連神社へ午後二時大連神社へ

A B

より

特價

| 網名古屋帶(本棚)新 □訪問服·ビジトール新荷着 荷

六月一日より左記の通り滿鐵炭價改正相成候間。此段廣告候也

代總人友 總報 山前西保足 形波内々 形 大仲四 至 東 大仲四 至 東 大中四 至 東 大中四 至 東 大中四 至 東

(七)

く被受の午後、どこからに神の使ひたる牧前の前の部

天の川附近にて

が小学は耳匠の機ける臓器かの紫風に 発館に自然が基べた若早の練匠、群返 がある。河畔の小鼠

けを洗ふ水のさるや

羊の群れ